

# 《 目 次 》

## 〔Ⅰ〕連盟の組織について

連盟組織チャート／加盟団体リスト	1
令和6年度役員名簿	2
理事役割表	4

## 〔Ⅱ〕連盟の活動について

報告事項	5
活動計画	8
通達事項	11
マネージャー心得／担当事務一覧表	15
大会関係	
関西地区連盟主催	20
会計関係	
① 決算報告／会計監査報告	28
② 収支予算	30

## 〔Ⅲ〕連盟の取決めについて

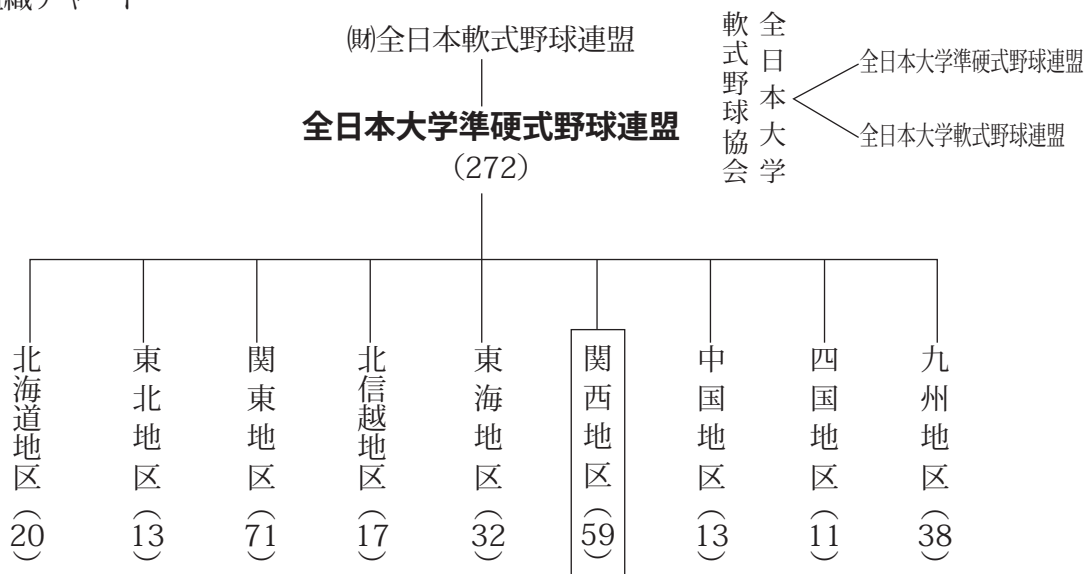
関西地区連盟規約	31
同上施行規則	
① 加盟及び選手登録に関する細則	35
② 会計に関する細則	37
③ 役員選任規定	38
④ 役員に関する申合せ／会議録に関する取決め	40
連盟大会規定	42

## 〔Ⅳ〕その他・諸届書式

報告書作成要領(OUT & SAFE 原稿作成)	49
役員住所録	51
学生幹事・加盟団体幹部名簿	52
野球場一覧表	61
報道機関一覧表	63
加盟団体幹部〔選任・異動〕届	末尾
傘下連盟役員〔選任・異動〕届	
傷害事故報告書	

# 連 盟 組 織

◎ 組織チャート



〔関西六大学連盟〕  
 大阪大学  
 関西学院大学  
 関西大学  
 神戸大学  
 同志社大学  
 立命館大学

〔近畿六大学連盟〕  
 大阪経済大学  
 近畿大学  
 甲南大学  
 神戸市外国語大学  
 兵庫県立大学神戸校  
 和歌山大学

〔阪神六大学連盟〕  
 大阪教育大学  
 大阪工業大学  
 大阪商業大学  
 大阪公立大学杉本  
 大阪公立大学なかもず  
 阪南大学  
 関西大学人間健康学部

〔京滋六大学連盟〕  
 京都大学  
 京都先端科学大学  
 滋賀大学教育学部  
 滋賀大学彦根キャンパス  
 花園大学  
 龍谷大学  
 京都教育大学

〔西都六大学連盟〕  
 大阪産業大学  
 京都産業大学  
 摂南大学  
 奈良教育大学  
 桃山学院大学  
 大手前大学  
 京都橘大学

〔関西医歯薬連盟〕  
 大阪医科薬科大学医・看護学部  
 大阪公立大学医学部  
 大阪大学医学部  
 大阪大学歯学部  
 関西医科大学  
 京都大学医学部  
 京都府立医科大学  
 近畿大学医学部  
 近畿大学薬学部  
 神戸大学医学部

滋賀医科大学  
 摂南大学枚方キャンパス  
 奈良県立医科大学  
 兵庫医科大学医学部  
 和歌山県立医科大学  
 兵庫医科大学神戸キャンパス  
 神戸薬科大学  
 神戸学院大学薬学部  
 京都薬科大学  
 大阪医科薬科大学薬学部

〔京阪神大学連盟〕  
 兵庫県立大学姫路校  
 兵庫教育大学  
 大阪大谷大学  
 森ノ宮医療大学  
 大阪成蹊大学  
 摂南大学農学部

## 令和6年度連盟役員名簿

◎ = 全日本連盟理事    ○ = 全日本連盟評議員

役職	氏名 [出身大学]	役職	氏名 [所属等]
顧問	倉知輝雄 [京大OB]	顧問	甘田外成 [大市大OB]
会長	○藤田幸久 [大市大OB]	参与	内田勇人 [兵姫路部長]
副会長	○野村卓司 [大府大OB]	監事	新谷晃崇 [京大OB]
	水落亘 [摂南大OB]		佐伯孝治 [同大OB]
理事長	芳田茂樹 [追手大OB]		

### 選出理事

◎ : 全日本理事    ○ : 全日本評議員

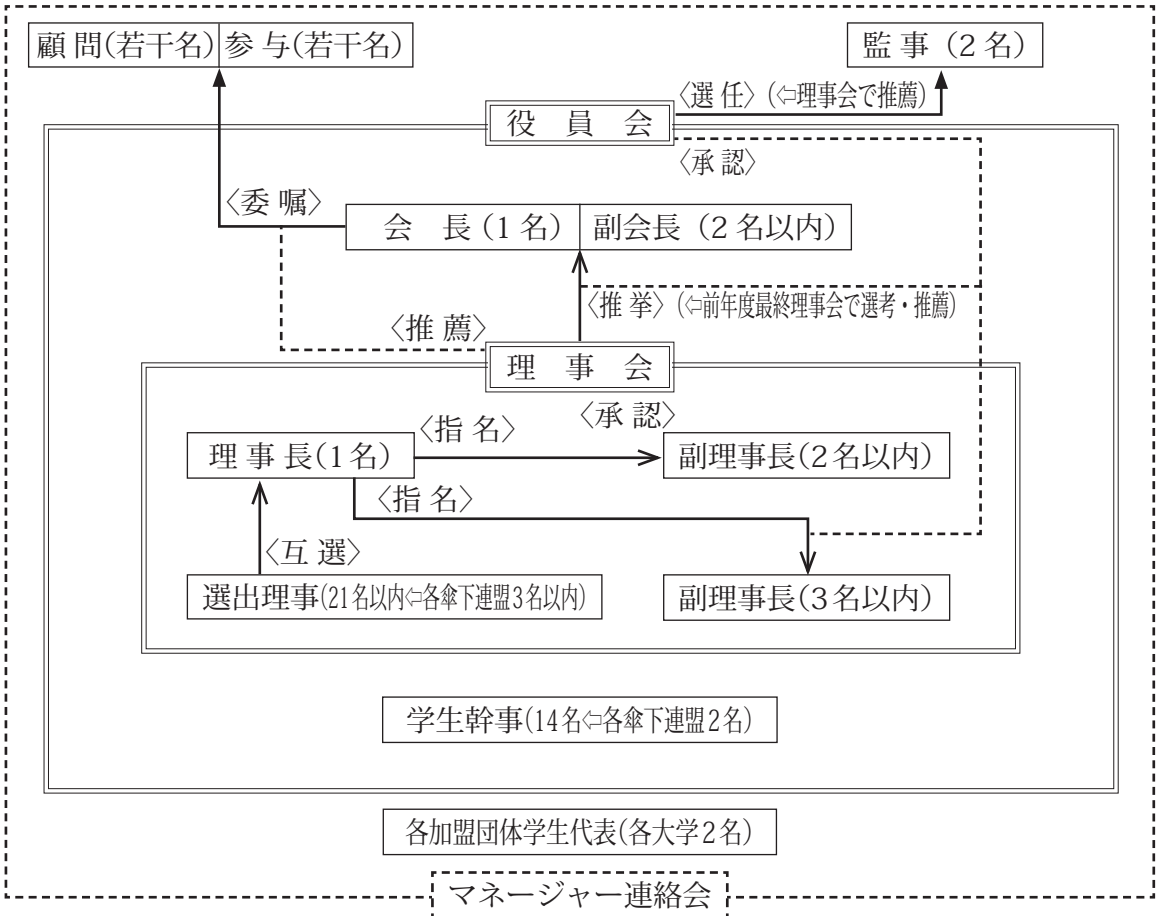
選出連盟	氏名 [出身大学]	選出連盟	氏名 [出身大学]
関西六大学	伊藤真人 [関学大OB]	西都六大学	水落亘 [摂南大OB]
	三浦達也 [関西大OB]		◎ 芳田茂樹 [追手大OB]
	大場茂生 [立命大OB]		
近畿六大学	○尾崎真哉 [甲南大OB]	関西医歯薬	平泉涉 [兵医大OB]
	久保雅則 [大経大OB]		井口伸 [神院薬OB]
	杉本照信 [近畿大OB]		田中龍一郎 [福大薬OB]
阪神六大学	田窪衛次 [大工大OB]	京阪神大学	大森雅之 [近大II OB]
	○野村卓司 [大府大OB]		宮嵩匠 [兵教大OB]
	松尾美門 [大教大OB]		荻野優 [兵教大OB]
京滋六大学	谷川真雄 [京大OB]	指名理事	<small>[副理事長]</small> 王子喜章 [甲南大OB]
	◎辻延浩 [滋大教OB]		◎横川洋一 [立命大OB]
	川端浩一 [龍谷大OB]		福原佑二 [立命大OB]

### 学生幹事

選出連盟	氏名 [所属大・学年]	選出連盟	氏名 [所属大・学年]
関西六大学	織田武蔵 [同大・3年]	西都六大学	三重野日河 [京橋大・4年]
	眞鍋秀太 [関学大・3年]		馬場匠哉 [桃山大・3年]
近畿六大学	植田純平 [大経大・4年]	関西医歯薬	彦坂航 [近大医・4年]
	石田瀬名 [和大・3年]		森悠斗 [近大薬・3年]
阪神六大学	青木大喜 [大商大・4年]	京阪神大学	福間大介 [成蹊大・4年]
	中島拓海 [公大中・3年]		田中康一郎 [大教大・4年]
京滋六大学	栗本耕太郎 [滋大彦・4年]		
	佐竹舶都 [花園大・3年]		

# 連盟運営体制チャート

## ◎ 連盟の機構と役員を選任方式



## ◎ 役員会の会議における権能

	役員会	理事会		
	議決権	意見陳述権	議決権	意見陳述権
会長・副会長	○		〔助言を与える〕	
顧問	〔会長並びに理事会の諮問に応じる〕			
参与		○		○
理事	○		○	
監事		○		○
学生幹事	○			○



## 連盟活動について

### 報告事項

#### 1) 加盟・選手登録関係

令和5年度の加盟団体及び選手登録状況は、次のとおり。

◎全日本連盟・・・9地区連盟の加盟団体数及び選手登録者数/（ ）内は前年の令和4年度

〔地区連盟〕	〔加盟団体数〕	〔登録者数〕	〔地区連盟〕	〔加盟団体数〕	〔登録者数〕
北海道	19 (20)	517 (547)	関西	59 (58)	2,337 (2230)
東北	12 (13)	375 (461)	中国	13 (14)	330 (303)
関東	71 (71)	2,791 (2775)	四国	11 (11)	325 (315)
北信越	17 (17)	477 (490)	九州	38 (38)	1,205 (1138)
東海	32 (32)	1,199 (1013)	(計)	272 (272)	9,556 (9399)

◎関西地区連盟・・・傘下連盟別加盟団体数及び選手等登録者数

連盟名	チーム数	選手			マネージャー			合計	学外マネージャー			総計
		春	秋	計	春	秋	計		春	秋	計	
関西六大学連盟	6	268	98	366	32	11	43	409	4	3	7	416
近畿六大学連盟	6	183	76	259	24	29	53	312			0	312
阪神六大学連盟	7	161	83	244	23	19	42	286			0	286
京滋六大学連盟	7	130	59	189	12	15	27	216	3		3	219
西都六大学連盟	7	132	98	230	18	13	31	261			0	261
関西歯薬連盟	20	367	96	463	133	64	197	660	18	17	35	695
京阪神大学連盟	6	117	38	155	26	12	38	193			0	193
合計	59	1,358	548	1,906	268	163	431	2,337	25	20	45	2,382

#### 2) 令和5年度開催会議一覧

##### [ I ] 全日本連盟関係

- |               |               |            |
|---------------|---------------|------------|
| (1) 第67回評議員会  | 令和5年1月21日(土)  | オンライン会議    |
| (2) 理事会 第1回   | 令和5年4月22日(土)  | 〃          |
| 第2回           | 令和5年8月22日(火)  | 関西大学人間健康学部 |
| 第3回           | 令和5年12月16日(土) | オンライン会議    |
| 臨時            | 令和5年6月10日(土)  | 〃          |
|               |               |            |
| (3) 常任理事会 第1回 | 令和5年1月7日(土)   | オンライン会議    |
| 第2回           | 令和5年4月15日(土)  | 〃          |
| 第3回           | 令和5年8月11日(土)  | 〃          |
| 第4回           | 令和5年11月25日(土) | 〃          |
| 臨時①           | 令和5年6月3日(土)   | 〃          |

[ II ] 関西地区連盟関係

- (1) 定例役員会 令和5年2月11日(土) 東りいたみホール  
(2) マネージャー連絡会 春：令和5年 3月26日(日) ベイコム体育館  
秋：令和5年 9月10日(土) 尼崎市総合文化センター

- (3) 理事会 ①令和5年 1月22日(日) ベイコム総合体育館  
②令和5年 2月11日(土) 東りいたみホール  
③令和5年 3月26日(日) ベイコム総合体育館  
④令和5年 4月29日(祝) //  
⑤令和5年 9月10日(日) //  
⑥令和5年 10月15日(日) //  
⑦令和5年 12月 9日(土) ホテルプラザオーサカ

- (4) 部 会 競技部会：①：6/25(日)：全国大会出場校説明会  
②：9/23(土)：全関西選抜チーム選考会  
③：11/11(土)：全関西選抜チーム練習会  
・準備部会：①2/11(土)、②4/29(土)、③6/25(日)、④7/22(土)  
⑤8/5(土)

以 上

3) 令和5年度開催大会一覧

[ I ] 全日本連盟関係

- (1) 文部科学大臣杯第75回全日本大学準硬式野球選手権記念大会  
①会 期：令和5年8月22日～29日(6日間)  
②場 所：大阪府 くら寿司スタジアム堺、南港中央野球場、住之江公園野球場、  
久宝寺緑地野球場  
大津市 マイネットスタジアム皇子山  
③出場校：関西学院大、近畿大、大阪公立大学医学部、大阪経済大、甲南大学、  
京都産業大学 (6校) (全国より合計24校)  
④戦 績：優 勝 大阪経済大学(関西地区) —2年ぶり4度目  
準優勝 日本大学(関東地区) (詳細は別紙参照の事)  
⑤関西代表校：大阪経済大(優勝)、近畿大(2回戦)、関西学院大(1回戦)  
甲南大(1回戦)、大阪公立大医学部(1回戦)、京都産業大学(1回戦)  
(2) 清瀬杯第55回全日本大学選抜準硬式野球大会  
①会 期：令和5年9月1日～5日(4日間)  
②場 所：石川県 石川県立野球場、金沢市民球場、宝達志水野球場  
③出場校：大阪教育大 関西大人間健康学部 花園大 (3校) (全国より合計16  
校)  
④戦 績：優 勝 久留米大学(九州地区) —初優勝  
準優勝 大阪教育大学(関西地区) (詳細は別紙参照の事)  
⑤関西代表校：大阪教育大(準優勝)、関西大人間健康(ベスト4)、花園大(ベスト8)

- (3) 第41回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会
- ①会 期：令和5年11月17日(金)～19日(日)(3日間)
  - ②場 所：岡山県 倉敷マスカットスタジアム 岡山県営野球場  
倉敷児島中山公園野球場
  - ③出場校：全関西選抜チーム（全国より各ブロック代表9チーム）
  - ④戦 績：優 勝 全関東選抜チーム—4大会連続19度目  
準優勝 全九州選抜チーム（詳細は別紙参照の事）
  - ⑤関西代表：3位

[ II ] 関西地区連盟関係

- (1) 関西地区大学準硬式野球トーナメント大会（全国大会予選）
- 〈一次トーナメント〉
- ①会 期：令和5年5月3日～5日(正味3日間)
  - ②会 場：各大学野球場
  - ③出場校：各リーグの成績により24チーム
- 〈二次トーナメント〉
- ①会 期：令和5年5月20日～6月24日(正味6日間)
  - ②会 場：ベイコム野球場、久宝寺緑地野球場、伊丹スポーツセンター野球場
  - ③戦 績：優勝：大阪経済大学 準優勝：甲南大学
- (2) 第75回関西地区大学準硬式野球選手権大会兼全日本大会予選
- ①会 期：令和5年5月13日～16日(正味4日間)
  - ②場 所：くら寿司スタジアム堺・寝屋川公園第1野球場
  - ③出場校：各リーグ優勝校7校、前年秋季関西大会優勝校所属リーグ2位校
  - ④戦 績：優勝：関西学院大学(2年連続6度目) 準優勝：近畿大学  
3位：大阪公立大学医学部
- (3) 秋季関西地区大学準硬式野球大会
- ①会 期：令和5年11月7日(火)～11日(土)(4日間)
  - ②場 所：大阪シティ信用金庫スタジアム
  - ③出場校：各リーグ優勝校7校
  - ④戦 績：優勝 兵庫医科大学神戸キャンパス(初優勝) 準優勝 龍谷大学
- (4) 第10回日台大学友好親善交流試合(台湾遠征)
- ①会 期：令和5年11月30日(木)～12月4日(月)(6日間)
  - ②場 所：台湾(中華民国) 環球技術大学棒球场・中信金融管理学院棒球场
  - ③出場校：全関西選抜、嘉義大学、中華科技大学、中信金融管理学院、遠東科技大学
  - ④戦 績：3勝1敗



## 令和6年度活動計画

### [ I ] 大会運営関係

#### (1) 関西地区連盟主催大会

##### ① 関西地区トーナメント一次大会(兼全国大会第1次予選トーナメント)

〈2月理事会で実施の可否を協議する〉

会 期：5月3日(祝・金)～5日(祝・日)

場 所：各大学グラウンド

方 式：各春季リーグ2～4位校(但し、医歯薬は3～7位、阪神は2～5位校)、合計24校を原則同一リーグが重複せぬよう4ブロック(A, B, C, D)に分け、トーナメント戦を行い、各ブロックの代表を決定する。

組合せ：2月の理事会開催日に各リーグ代表(学生委員長)が抽選を行い、結果を発表する。

##### ② 第76回関西選手権大会兼全日本大会予選

会 期：5月11日(土)～14日(火)(予備日：15日(水)・16日(木))

場 所：くら寿司スタジアム堺

方 式：各リーグの優勝校7校及び前年秋季関西大会優勝校所属リーグ2位校でトーナメント戦を行い、3位までの3校が全日本選手権大会の出場権を得る。

組合せ：4月28日(日)の理事会開催時に出場校主将による抽選会を行う。

参加費：1校あたり¥20,000 大会予算：1,150,000

大会姓類：関西六大学連盟

##### ③ 関西地区二次トーナメント大会(兼全国大会最終予選)

会 期：5月18日(土)、25日(土)、6月1日(土)、8日、15日(土)、22日(土)、29日(土)

場 所：ベイコム野球場、伊丹スポーツセンター(6/29)

方 式：上記①のA, B, C, Dブロック優勝校と②の1回戦敗退校4校でトーナメント戦を行い、全日本選手権大会及び清瀬杯の出場権を獲得する。

組合せ：上記①と一括して行う。

参加費：不要 大会予算：¥1,100,000

##### ④ 秋季関西大会

会 期：11月2日(土)～5日(火)(予備日：6日(水))

場 所：大阪シティ信用金庫スタジアム

方 式：各リーグの優勝校7校でトーナメント戦を行う。

組合せ：10月19日(土)の理事会開催時に出場校主将による抽選会を行う。

参加費：1校あたり¥20,000 大会予算：¥1,150,000

大会学生委員：近畿六大学連盟

## (2) 全日本連盟主催大会

### ①文部科学大臣杯第76回全日本大学準硬式野球選手権大会大会

主 管：九州地区連盟

会 期：8月23日(金)～28日(水) (予備日：29日(木)・30(金))

場 所：佐賀県 県立森林公園野球場、ひぜしんスタジアム、  
嬉野総合運動公園野球場

参加校：全国より24校(内、関西より5校)

参加費：1校あたり¥80,000 申込締切り：7月上旬

主将会議：8月23日 (時間・場所：未定)

開会式：8月23日 17時～(場所未定)

### ②清瀬杯第56回全日本大学選抜準硬式野球大会

主 管：北海道地区連盟

会 期：8月31日(土)～9月4日(水) (予備日：5日(木))

場 所：北海道 札幌円山野球場、他

参加校：全国より16校(内、関西より3校)

参加費：1校あたり¥80,000 申込締切り：7月上旬

主将会議：8月31日 (会場・時間未定)

開会式：8月31日 札幌円山球場(時間未定)

### ③第42回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

主 管：関東地区連盟

会 期：11月15日(金)～18日(月)・21日(木)

場 所：神奈川県 俣野市横浜薬科大学スタジアム、星槎中井スタジアム、  
兵庫県 甲子園球場(決勝戦のみ)

参加校：全国各地区よりの選抜9チーム

参加費：1チームあたり¥80,000 申込締切り：10月11日(金)

主将会議：11月15日(金) 場所・時間等未定

開会式：11月15日(金) 場所・時間等未定

### ④甲子園大会

会 期：11月21日(木)

会 場：阪神甲子園球場

形 式：東西対抗戦及び全日本9ブロック大会決勝戦

参加費：別に定める

研修会：11月20日(水)予定

## [ II ] その他の主要活動計画

### (1) 会議の開催：

①定例役員会：2/12（祝月）

②春季マネジャー連絡会：3/23（土） 秋季マネジャー連絡会：9/7（土）

③理事会：第1回--1/21（日） 第2回--2/12（土） 第3回--3/23（土）  
第4回--4/28（日） 第5回--9/7（土） 第6回--10/19（土）  
第7回--12/7（土）

（注）学生幹事は第1回及び第7回理事会には出席の要なし。

### (2) 主催大会への積極的参加

上記関西地区主催3大会への理事の積極的参加と学生委員の組織を強化する。

### (3) 部会の活性化

競技部会等への理事の業務分担を見直し、各理事の協力可能度を配慮しながら、全員参加を目指す。

### (4) 広報活動の拡大

スポーツ紙等への試合記事掲載に努力すると共に、地区連盟ホームページやフェイスブック、X（旧Twitter）、Instagram等の積極的活用及び関西大会のLIVE配信を試みる。

### (5) 傘下連盟の組織整備とチームの強化

傘下各連盟の規約整備、審判及びマネジャー講習会等の推進に協力すると共に、傘下各チームの強化を支援する。

### (6) 学生委員会の設置

学生委員会組織を設立し、学生の主体的且つ継続的に関西地区連盟主催大会の円滑な運営を図ることを目的に行う。

### (7) マナーの向上

学生野球として、相応しい態度や姿勢、マナーの徹底指導及び向上を図る。

以 上

## 令和6年度収支予算

今年度の連盟会計は、30ページに掲載どおり総額13,886,526円の収支予算で定例役員会の承認を得た。

会費（加盟費・選手登録費）は、次のとおり。

\*加盟費（1チームあたり）：[全日本連盟] 40,000円  
[関西地区連盟] 35,000円  
計 75,000円

\*選手登録費（1名につき）：選手登録（女子も同じ）

…3,000円 [全日本連盟登録費=1,000円を含む]  
マネージャー登録  
…2,000円 [全日本連盟登録費=1,000円を含む]  
…1,000円 [関西連盟のみへの登録の場合]

## 通達事項

- (1) この便覧は、本連盟のメンバーである選手・マネージャー・役員が諸活動を行うにあたっての**マニュアル**あるいは**ハンドブック**となるよう編集しており、その活用を期待する。
- (2) 「**連盟大会規定**」は本連盟が主催・後援する大会・試合を競技運営するにあたってのルールであり、**野球規則**(公認ルールブック)・**競技者必携**とともに遵守しなければならない。
- (3) 各加盟団体(チーム)の連盟担当マネージャー及び各傘下連盟(リーグ)の学生幹事は、それぞれの代表として、①連盟規約に定める会議に出席・参加するとともに、②「**マネージャー心得**」に則って連盟運営に関与し、③**決定事項・通達事項**を所属する団体・連盟のメンバーに周知徹底するなど、重要な任務を負っていることを十分に認識しなければならない。

これらが履行されない場合には、翌年度の関西選手権大会への参加を認めないことがある。

- (4) 加盟団体(チーム)の連盟担当マネージャーのほか、主将・主務が年度途中で異動した場合には、直ちに**異動届**を書記担当理事あて提出すること。
- (5) 各加盟団体(チーム)は、全日本連盟所定の**加盟届**を登録担当理事あて提出するとともに、それぞれの選手(マネージャー含む)は、全員もれなく**選手登録**をしなければならない。

選手登録にあたっては、その資格などに関して「**加盟及び選手登録に関する細則**」を把握の上、次の要領で登録担当理事と手続を行うことが必要であり、脱漏・不正があった場合には、本連盟が主催・後援する大会・リーグ戦への参加停止を含めて厳重に処分されるので、くれぐれも注意のこと。

\* 所定用紙への記入は、①高学年から学年別に名前の五十音(アイウエオ…)順とすること(守備位置などには関係なく)、②女子が選手として登録するときはアラビア数字欄の右上に赤で女子と明記のこと、③選手登録をしないマネージャーは選手の後尾に記入してアラビア数字をまるで囲むこと。

\* 登録選手のうち、①学部チームで医・歯・獣医・薬学部の5・6年生、②短期大学の3年生は、その資格を証する学則・学生証などのコピーを添付すること。

\* 新入生の登録は、入学式後を原則とするが、入学手続を終えているなどの条件を所属傘下連盟で定めている場合には、これを認める。

- (6) 各加盟団体(チーム)は、役員会で承認された今年度の**加盟費**及び**選手登録費**を会計担当理事の指示に従って納入すること。

会費の納入を含む入出金処理については、「会計に関する細則」および後述の要領を遵守すること。

- (7) 各傘下連盟(リーグ)が春季・秋季リーグ戦で使用する試合球は、1試合あたり4球の割合で支給するので、日程が決まり次第、その届け先を試合球担当理事あて連絡すること。

(8) 関西地区において行われる各傘下連盟リーグ戦をはじめ、本連盟が主催・後援する大会・試合での使用球は、すべて内外ゴム社製のH号ボールである。

ただし、全日本選手権／清瀬杯・両大会への出場権が決定後に練習用として内外ゴム社製以外のボールを使用することは差し支えない。

(9) 本連盟が主催・後援する大会・試合で使用できるバット（金属バット及び木製バット）は、全日本連盟が定めた以下の規則に準拠する。

9-1. 全日本3大会で使用できるバットは次の通りである。

- ① 木製バット
- ② 木片の接合バット
- ③ 竹の接合バット
- ④ 金属製バット（2024年新基準対応バット：製造工場番号の横に「-R」と記載）
- ⑤ 金属バットは、一般財団法人製品安全協会の定めたSG基準に適合した「SG」マーク添付の製品に限る。

9-2. 色彩

①使用できる木製の着色バットは以下の通りとする。

ア) 黒色・ダークブラウン系・赤褐色系および淡黄色系とする。

イ) 木目を目視できるものとする。

ウ) 拙劣な塗装術を用いていないものとする。（例えばボールに塗装が付着するなど）

②金属製バットの本体色は、シルバー系、ゴールド系またはブラックとする。

ただし、プレイを妨げとなるような反射するものは認めない。

③金属製バットのツートンカラーのものは認めず、一色とする。

9-3. その他の注意

①バットリングの使用は認めるが、鉄棒は使用禁止としベンチ内に持ち込むことも禁ずる。

②金属製バットの表面にへこみ、ヒビ割れ、グリップのゴムや皮にゆるみ、破れがないか注意すること。

9-3. 木製バットの詳細について

木の自然色の他、着色バットの使用を認める。ただし、使用できる着色バットは、全日本野球協会・アマチュア野球規則委員会運用基準によるものとする。

➡ B F Jマーク表示バットの使用はOK

➡ N P Bマーク表示バットの使用もOK

◇ B F Jマーク表示基準◇

①下記の色が認められる。木目が見えること。

- ・バットそのものの素材の色（ナチュラル）
- ・ダークブラウン系
- ・赤褐色系
- ・淡黄色系
- ・黒色（墨黒）※

- ②許可された色同士の2色(ツートンカラー)とすることができる。その場合は バットの握り部分端から 45.7 センチ以内を境界線とする。
- ③ バットの握り部分端から 45.7 センチより先端がナチュラルカラーの場合に限り、その範囲内にフレームテンパー(焼加工)を施すことができるものとする。焼きの濃さはBFJマークの表示が容易に見える程度までとする。
- ④ 拙劣な塗装技術を用いていないものとする。(例えば、ボールに塗料が付着するなど)  
※ 散光材にて黒色を使用する場合は木目が見えないため、バットの握り部分において木目が見える色を使用すること。その場合はバットの握りの部分端から 45.7 ～ 44.2 センチを境界線とする。

例) メープル、バーチではブラックを塗装すると木目が全く見えないので、グリップ部で木目を確認する

\*上記③の例のグリップ部分は、ブラック塗装だが、材料がホワイトアッシュのため、木目確認が可能

#### 【木片の接合バット、竹の接合バット】

「木目を目視できるものとする」バットを試用可とする。

(例1) 合板バット 木目が見える グラスファイバー(折れにくくするため): 試合OK

(例2) 合板バット 木目が見えない(ブラック全塗装): 試合NG

(例3) 合板バット+グリップ部グラスファイバー補強 グリップ部の木目が見えない: 試合NG

④ 打球部木製、グリップ部FRP 木目が見えない(練習用バットとして販売): 試合NG

(10) 各傘下連盟リーグ戦/予選トーナメントなどにおいて、その審判を登録選手が担当する場合は、当該加盟団体(チーム)を代表し、十分な審判技術をもって任務を全うすることにより、競技する加盟団体(チーム)に対しての責任が果たせ得る適任者を選出すること。

(11) 各傘下連盟リーグ戦のパンフレットに内外ゴム社から広告の版下が提供され、その掲載パンフレットを経理担当理事あて送付することにより、協賛広告料(10,000円)が支払われる。

なお、広告の有無にかかわらず、リーグ戦パンフレット(作成していない場合は、日程・メンバー表)をリーグ戦の開始前に登録・総務・保険担当理事に各1部、広報担当理事に2部を送付すること。

(12) 各傘下連盟(リーグ)は、春季・秋季リーグ戦が終了次第、それぞれの報告書を記録担当理事あて提出すること。

(13) 本連盟に選手登録した選手・マネージャーは、リーグ戦をはじめ、参加する試合及び催しでは常にJ・B・A バッジをつけていなければならない。

このバッジは、加盟団体・傘下連盟ごとに必要個数をまとめて会計担当理事あて申し込むこと。

(14) 本連盟が主催・後援する大会・リーグ戦などの公式試合に参加する関係者(選手・マネージャー・監督・コーチなどベンチ入りする者)が、会場グラウンド内で偶然



な事故によって傷害を被ったり、第三者に対して賠償責任を負うことになった場合、その補償に充てるため、「傷害保険」と「賠償責任保険」がセットされた総合スポーツ保険を損害保険会社と契約しており、4月1日から来年3月末日までが対象期間となっている。

保険事故が発生した場合の手続は、「マネージャー心得」を参照。

- (15) 傘下連盟(リーグ)が、本連盟あるいは全日本連盟の主催・後援大会を除き、他連盟と試合を行う場合は、事前に広報担当理事あて届け出ること。
- (16) 本連盟における加盟費、選手登録費、バッジ代金などの入金処理は、銀行振込によることが原則であり、次の要領で納入のこと。
- \* 学生幹事が所属連盟の費用をまとめて納入するとき、依頼人名の欄には、個人名とともに連盟名を次の略称で必ず併記すること。  
関西リーグ、近畿リーグ、阪神リーグ、京滋リーグ  
西都リーグ、医歯薬リーグ、京阪神リーグ
  - \* 振込手数料は、振込依頼人である加盟団体・傘下連盟の負担とする。
- (17) 本連盟における予算に基づく費用の出金処理は、所定の「**経費支払依頼・請求書**」により、次の要領で清算すること。
- \* 「経費支払依頼・請求書」は、①見積書・請求書等に対する支払依頼及び②立替払いされた費用請求に使用する。
  - \* 起票者(依頼・請求者)は会計担当副理事長の確認経由で、会計担当理事に提出のこと。  
※特別会計処理で学生が発行する場合には、当該会計担当理事を経て提出のこと。
  - \* 清算方法は、原則として銀行振込によるが、立替払いされた小口(2万円程度以下)に限って現金でも行うことがある。

# マネージャー心得

## <1月>

- ◎ 各加盟団体(チーム)は、主将・主務・連盟担当マネージャーの名簿を**加盟団体幹部(選任)届** [書式=便覧末尾] に記入し、当該連盟(リーグ) 学生幹事がこれを一括して1月10日までに必着で書記担当理事あて提出(送付)すること。
  - ※ 学生幹事は、連盟規約・第18条によって選出された所属傘下連盟の学生代表であり、役員会における議決権を有し、理事会において意見を述べるとともに、決定事項・通達事項を加盟団体に周知徹底する重要な任務があるので、その円滑な遂行と引継ぎをするため、2年任期とするなかで、常に1名が4年生・1名が3年生であることが望ましい。
  - ※ 加盟団体幹部が年度途中で異動した場合は、直ちに異動届を提出すること。

## <2月>

- ◎ 各傘下連盟(リーグ) 学生幹事は、春季リーグ戦の日程が決まり次第、**試合球**の届け先(①連盟名、②郵便番号・住所、③氏名、④電話番号を明記)を競技・技術担当(試合球担当)理事あて連絡すること。
- ◎ 次の資料が各加盟団体(チーム)に配布されるが、傘下連盟(リーグ) ごとにまとめて手配するので、学生幹事は、その届け先を前述の試合球と同じ要領で2月末日までに記録担当理事あて連絡すること。
  - ①アウト&セーフ(全日本連盟編集前年度記録集)：3部・・・有料(1部1,000円)
  - ②野球規則(公認ルールブック)：2部
  - ③競技者必携：2部
  - ※アウト&セーフについては、OB・部員等関係者への拡販に努めること。

## <3月>

- ◎ 各傘下連盟(リーグ) 学生幹事は、春季リーグ戦の開始前にパンフレット(作成していない場合は、これに代わる日程表・メンバー表)を次の理事あて計5部送付すること。
  - ※ 総務担当理事…1部(⇒連盟ファイル)
  - ※ 保険担当理事…1部(スポーツ保険)
  - ※ 登録担当理事…1部(⇒登録者数確認)
  - ※ 広報担当理事…2部(⇒内外ゴム社、連盟ファイル)
  - ※ パンフレットが送付されない場合は、総合スポーツ保険の付保手続きができず、事故があっても補償の対象外となる。
  - ※ パンフレットに内外ゴム社の広告を掲載した場合は、春・秋各5,000円の協賛広



告料が支払われる。

◎ 各加盟団体(チーム)は、全日本連盟及び関西地区連盟の当該年度の**加盟費**を次の通り納入すること。

\* 加盟費：〔全日本連盟〕40,000円＋〔関西地区連盟〕35,000円＝計75,000円

\* 納入期日：3月20日まで(厳守)

\* **学生幹事(会計担当者)は所属傘下連盟の加盟費をまとめて下記口座へ振り込むこと。(振り込み人名にはリーグ名を必ず入れること)**

\* 納入(振込)先：〔金融機関・支店〕 三井住友銀行・備後町支店<sup>びんごまち</sup>

〔預金種目・口座番号〕 普通預金 No.1642714

〔受取人名〕 関西地区大学準硬式野球連盟

◎ 各加盟団体(チーム)は、当該年度**加盟届・選手登録**(2回生以上)をつぎのとおり行うこと。

\* 提出書類：①所定の全日本連盟加盟届・全日本連盟会員登録名簿

②所定の関西地区連盟選手管理名簿

\* 提出期限：3月20日まで(厳守)

\* 提出先：登録担当理事

\* 学生幹事が所属傘下連盟の提出書類をまとめて提出すること。

※ 春季マネージャー連絡会開催日を過ぎての登録については、

①所属傘下連盟で手続きが行われておれば、関西地区連盟未登録の場合も、リーグ戦に参加・出場しても差し支えない。

②予選トーナメントを開始後は、随時追加登録を受け付けるので、試合毎の開始前打順表提出時迄に手続きを行うこと。

※ 選手登録費については、後述の<6月>に記載。

## <5月>

◎ 各傘下連盟(リーグ)学生幹事は、春季リーグ戦が終了次第、所定用紙に記入した**報告書**を記録担当理事あて提出(送付)すること。(5月末日まで必着)

## <6月>

◎ 6月10日まで追加登録(1回生等)を受け付けるが、その後は、全日本選手権及び清瀬杯全日本の両大会が終了するまで認められないので、これら大会に出場するチームは、トーナメント期間中に**必ず追加登録**を行うこと。

◎ 各加盟団体(チーム)は、予選トーナメント最終日までに登録した選手数による当該年度の**選手登録費**を次の通り納入すること。

納入には、各連盟の学生幹事が取り纏めて「連盟名」で納入すること。

\* 選手登録費：選手登録(女子も同じ) … [1名につき]3,000円(全日本連盟登録費=1,000円を含む)

マネージャー登録 … [1名につき]2,000円(全日本連盟登録費=1,000円を含む)

但し、学外のマネージャーで全日本登録しない者は 1,000円

- \* 納入(振込)先：[金融機関・支店] 三井住友銀行・備後町支店  
[預金種目・口座番号] 普通預金 No.1642714  
[受取人名] 関西地区大学準硬式野球連盟
- \* 傘下連盟(リーグ)ごとに加盟団体別登録者数・選手登録費の明細及び請求書を6月20日頃迄に送付するので、その後10日以内に、**学生幹事が所属傘下連盟の選手登録費をまとめて銀行振込すること(振込人名にはリーグ名を必ず入れること)**。

## < 7月 >

- ◎ 加盟団体(チーム)で主将・主務・連盟担当マネージャーに異動があった場合は、**加盟団体幹部〔異動〕届**〔書式=便覧末尾〕により、8月末日までに書記担当理事あて連絡すること。

## < 8月 >

- ◎ 各傘下連盟(リーグ)学生幹事は、秋季リーグ戦の日程が決まり次第、春と同様、**試合球**の届け先を技術担当(試合球担当)理事あて連絡し、**パンフレット**を総務担当理事宛て1部、登録担当理事宛1部、保険担当理事宛1部、広報担当理事宛2部それぞれ送付すること。

## < 9月 >

- ◎ 各加盟団体(チーム)は、7月以降の**追加選手登録**を次のとおり行うこと。
  - \* 提出書類：①所定の全日本連盟登録追加届 (春の締め切り時に未登録者のみを記入)
  - ②所定の学外マネージャー登録届 (春の締め切り時に未登録者のみを記入)
  - \* 提出期限：9月10日まで(厳守)
  - \* 提出先：登録担当理事
  - \* 学生幹事が所属傘下連盟の提出書類をまとめて提出すること。
- ※ 9月10日の提出期限を過ぎると来年度まで登録が受け付けられない場合があるので、十分注意すること。
- ※ 選手登録費については、後述の<10月>に記載。

## < 10月 >

- ◎ 各加盟団体(チーム)は、追加登録した選手数による当該年度の**選手登録費**を次の通り納入すること。納入には、各連盟の学生幹事が取り纏めて「連盟名」で納入すること。
  - \* 選手登録費：選手登録(女子も同じ) … [1名につき]3,000円(全日本連盟登録費=1,000円を含む)
  - マネージャー登録 … [1名につき]2,000円(全日本連盟登録費=1,000円を含む)

但し、学外のマネージャーで全日本登録しない者は 1,000円

- \* 納入(振込)先：[金融機関・支店] 三井住友銀行・備後町支店  
[預金種目・口座番号] 普通預金 No.1642714  
[受取人名] 関西地区大学準硬式野球連盟
- \* 傘下連盟(リーグ)ごとに追加登録された加盟団体別登録者数・選手登録費の明細及び請求書を9月下旬に送付するので、その後10日以内に、**学生幹事が所属傘下連盟の選手登録費をまとめて銀行振込すること(振込人名にはリーグ名を必ず入れる)**。

## < 11月 >

- ◎ 各傘下連盟(リーグ)学生幹事は、秋季リーグ戦が終了次第、所定用紙に記入した**報告書**(P.49～P.50参照)を記録担当理事あて提出(送付)すること。(11月20日まで必着)

## < 年間適時 >

- ◎ **J・B・A バッジ**は、登録された選手・マネージャー全員が、大会(試合)に参加時付けることを義務付けられている。会計担当理事が加盟団体・傘下連盟ごとにまとめて受け付け、その代金(1個600円)が会費と同じ口座に銀行振込されてから手配するので、在庫数次第で多少の日数が掛かることもあり、早めに申し込むこと。
- ◎ 総合スポーツ保険対象の試合に保険事故(傷害事故・賠償事故)が発生した場合は、速やかに次の手続きを行うこと。
  - \* ①連盟名、②大学名、③当事者名、④報告者連絡先(=電話番号)、⑤事故概要を連絡すること。
  - \* 所定の**傷害事故報告書**[書式=便覧末尾]を事故日から10日以内に送付すること。
  - \* 連絡・送付先：〒572-0044 寝屋川市清水町29-30  
田窪衛次 理事宛  
TEL：072-838-9922 FAX：同左  
携帯：090-8146-5919  
E-mail：et3slugger@gmail.com
  - \* **同時に所属リーグ理事長**あて連絡するとともに、報告書のコピーも送付すること。
- ◎ 傘下連盟(リーグ)が、本連盟あるいは全日本連盟の主催・後援する大会(試合)を除き、連盟が関与して他連盟と対外試合を行う場合は、その概要(試合目的・日時・場所／双方のチーム構成)を試合予定日の2週間前までに書面で広報担当理事あて届け出ること。

## 学生幹事・マネージャー担当事務一覧表

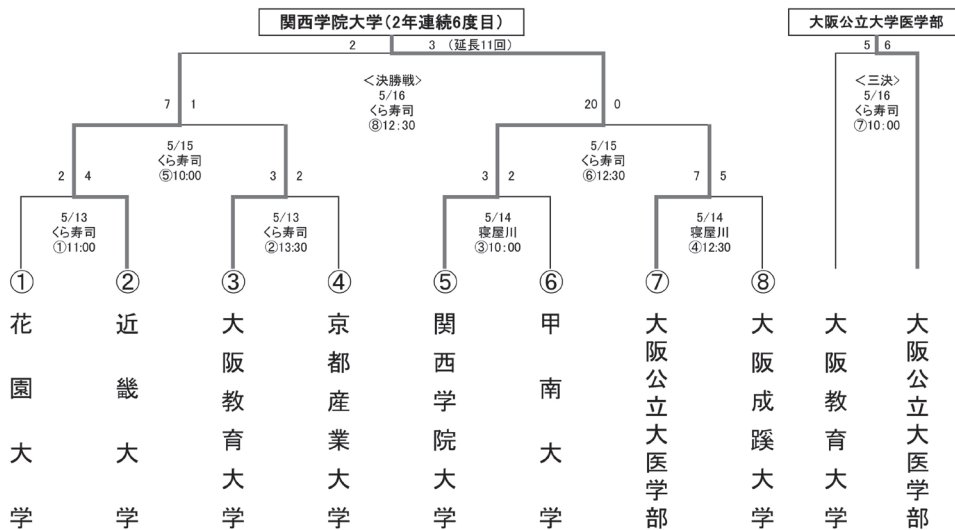
事務内容	担当責任者	連絡・手配先	期限
<b>加盟団体幹部(選任・異動)届提出</b> [主将・主務・連盟担当マネージャー名簿] 〔各連盟で一括して〕	各加盟団体マネージャー ↓ 所属連盟学生幹事	川端理事[書記担当]	1月10日 (春→秋異動)8月末日
<b>傘下連盟役員(選任・異動)届提出</b> [選出理事・学生幹事名簿]	各連盟(リーグ) 学生幹事	川端理事[書記担当]	1月10日
<b>加盟届提出</b> 「全日本連盟加盟届」により 〔各連盟で一括して〕	各加盟団体マネージャー ↓ 所属連盟学生幹事	辻 副理事長[登録担当]	3月20日
<b>選手登録手続</b> 「全日本連盟会員登録名簿」「関西地区連盟選手管理名簿」により〔各連盟で一括して〕	各加盟団体マネージャー ↓ 所属連盟学生幹事	辻 副理事長[登録担当]	2年生以上:3月20日 1年生等:6月10日 (追加登録)9月10日
<b>加盟費納入</b> 〔各連盟で一括して〕	各加盟団体マネージャー ↓ 所属連盟学生幹事	(振込先) 三井住友銀行・ 指定口座	3月20日
<b>選手登録費納入</b> 〔各連盟で一括して〕	各加盟団体マネージャー ↓ 所属連盟学生幹事	(振込先) 三井住友銀行・ 指定口座	請求日から10日以内
<b>試合球届け先連絡</b>	各連盟(リーグ) 学生幹事	尾崎理事[試合球担当]	春秋リーグ戦日程 決定次第
アウト&セーフ/野球規則/ 競技者必携届け先連絡	各連盟(リーグ) 学生幹事	野球規則・必携:芳田理事長 アウト&セーフ:横川副理事長	2月末日
リーグ戦パンフレット提出	各連盟(リーグ) 学生幹事	1部:川端理事[総務担当] 1部:辻副理事長[登録担当] 1部:田窪理事[保険担当] 2部:大森理事[広報担当]	春秋リーグ戦開始前
リーグ戦報告書提出	各連盟(リーグ) 学生幹事	三浦理事[記録担当]	春:7月末日 秋:11月末日
J・B・A バッジ申し込み	各加盟団体マネージャー	辻 副理事長[登録担当]	
<b>保険事故(傷害・賠償事故)報告</b>	当該加盟団体マネージャー	田窪理事[保険担当]	概要:速やかに 所定報告書: 事故日後10日以内
傘下連盟対外試合報告	当該連盟学生幹事	芳田理事長[広報担当]	試合予定日2週間以前

# 第 75 回関西地区大学準硬式野球選手権大会

期 間 令和 5 年 5 月 13 日 (土) ~ 16 日 (火) < 予備日 : 5 月 17 日 (水) >

会 場 くら寿司スタジアム堺・寝屋川第 1 野球場

開 会 式 5 月 13 日 (土) 10 : 00



## 関西地区大学準硬式野球選手権大会 優勝校 (昭和 62 年以降)

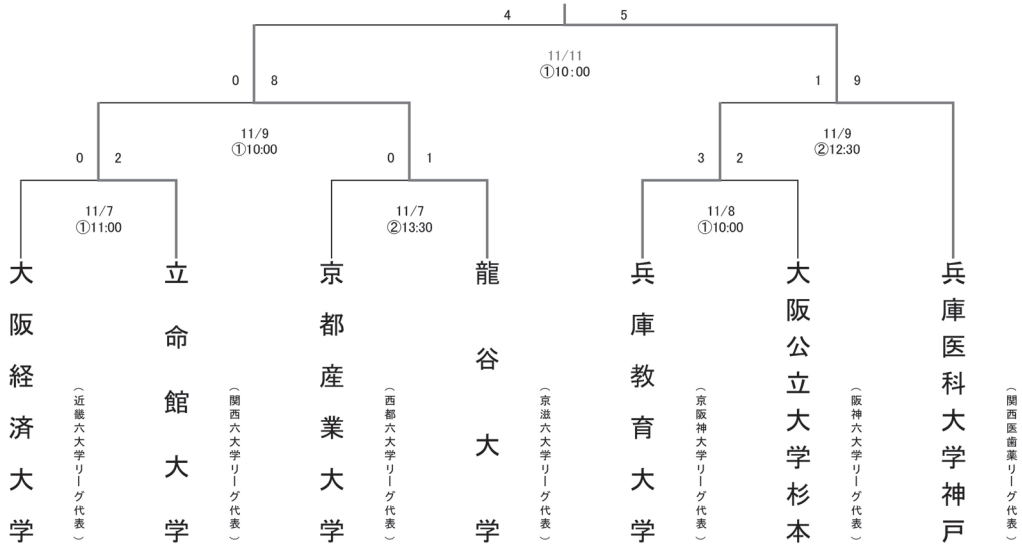
年度	S 62年	63年	H 元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年
優勝	滋医大	立命大	立命大	京産大	大教大	同大	大経大	桃学大	関大	関大	関学大	同大	大教大	立命大	大教大	立命大	同大	関学大
	5   4	11   7	16   8	5   3	8   1	3   2	3   1	6   2	10   1	7   1	4   2	3   2	8   4	11   5	9   3	2   0	10   4	4   3
準優勝	京産大	京産大	京産大	立命大	兵教大	京産大	同大	甲南大	大経大	滋大教	大経大	甲南大	京産大	京産大	甲南大	京産大	大教大	甲南大
年度	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R 元年	2年	3年	4年
優勝	同大	大経大	関学大	同大	甲南大	立命大	同大	関学大	関大	甲南大	同大	甲南大	同大	同大	大経大	大経大	大経大	関学大
	6   2	5   4	1   0	2   1	9   0	4   0	8   5	5   0	8   3	3   0	5   2	2   0	3   0	6   2	2   1	5×   4	5   4	5   0
準優勝	大商大	兵姫路	京産大	京産大	近大II	桃学大	甲南大	同大	甲南大	兵教大	龍谷大	京産大	関大健	大経大	京産大	関学大	同大	近大

# 令和5年度 秋季関西地区大学準硬式野球大会

期 間 令和5年11月7日(火)～10日(金)〈予備日：11日(土)〉

会 場 大阪シティ信用金庫スタジアム 開会式：11月7日(火)10：00～

兵庫医科大学神戸キャンパス(初優勝)



## 秋季関西地区大学準硬式野球大会 優勝校 (平成6年以降)

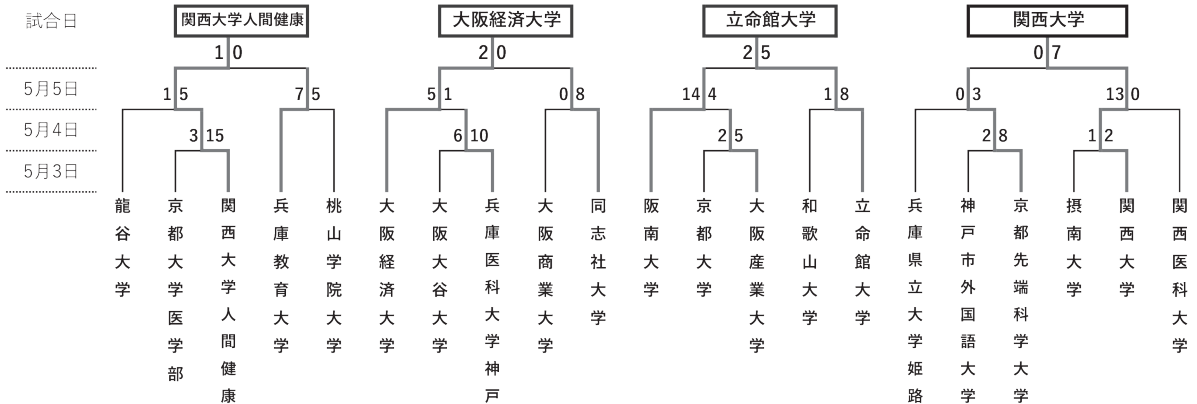
年度	H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
優勝	関西大	龍谷大	関学大	龍谷大	姫工大	龍谷大	大教大	立命大	関学大	甲南大	関学大	関西大	桃山大	関学大	甲南大	京産大	甲南大
	4   2	6   2	6   0	8   1	8   1	7   1	3   2	4   3	4   3	2   0	2   1	4   3	3   1	6   0	2   0	4   2	3   2
準優勝	甲大	同大	関大II	関大II	大商大	関大II	京産大	京産大	大教大	関学大	英知大	英知大	立命大	兵教大	桃山大	同大	同大
年度	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	コロナ禍のため選手権大会として開催		3	4				
優勝	関学大	立命大	立命大	兵姫路	立命大	同大	同大	立命大	大経大			大経大	近大				
	6   1	6   4	5   2	6   4	4   2	3   0	6   1	7   3	3   2			4   2	5   0				
準優勝	京産大	近大	京府医	近大	大経大	龍谷大	京産大	龍谷大	滋大教			龍谷大	龍谷大				

# 2023 年度関西地区予選一次トーナメント大会

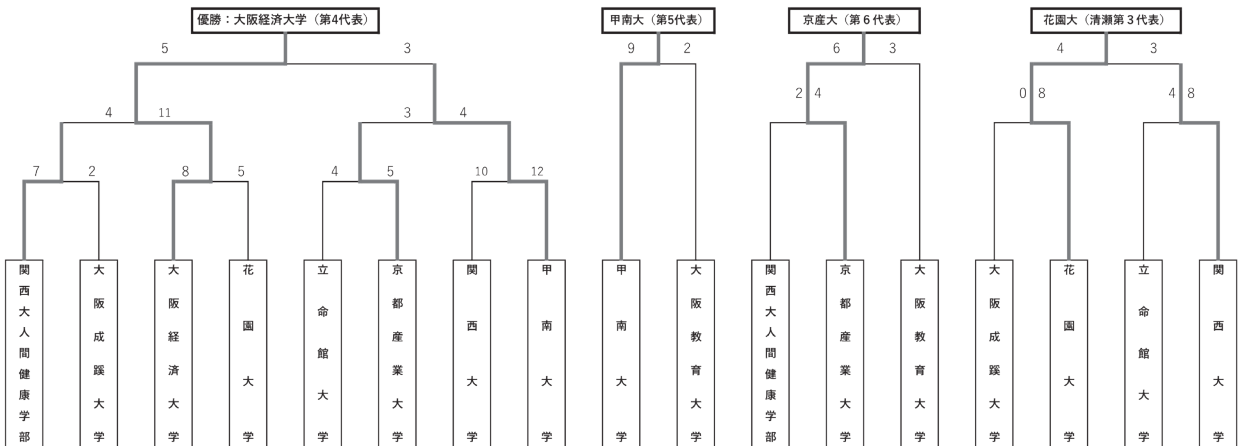
期間：5月3日（水）・4日（木）・5日（金） < 予備日：6日、7日、13日 >

使用可能球場：関西大学(3日～6日)、関西学院大学(3日～5日)、大阪公立大学杉本(3日)、同志社大学(4日)  
大阪教育大学(4日、7日)、兵庫教育大学(4日)

資格：各リーグ春季リーグ戦2位～4位（近六：3位～5位）



# 2023 年度関西地区大学二次トーナメント大会（兼全日本大会最終予選）



※清瀬杯第1代表：大阪教育大学、清瀬杯第2代表：関西大学人間健康学部、清瀬杯第3代表：花園大学







# 第4 1回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会 戦績表

## 【予選リーグ戦】

	開始時刻	(A)マスカットスタジアム	(B)岡山県営球場	(C)倉敷児島中山球場
第1試合	9:00	全北海道 vs 全九州	全北信越 vs 全東北	全四国 vs 全東海
第2試合	11:30	第1試合敗者 vs 全中国	第1試合敗者 vs 全関東	第1試合敗者 vs 全関西
第3試合	14:00	第1試合勝者 vs 全中国	第1試合勝者 vs 全関東	第1試合勝者 vs 全関西

## Aブロック 11月18日(土) マスカットスタジアム

	全北海道	全九州	全中国	勝点	得点	失点	順位
全北海道		● 1-2	○ 14-1	2	15	3	2
全九州	○ 2-1		△ 4-4	3	6	5	1
全中国	● 1-14	△ 4-4		1	5	18	3

## Bブロック 11月18日(土) 岡山県営球場

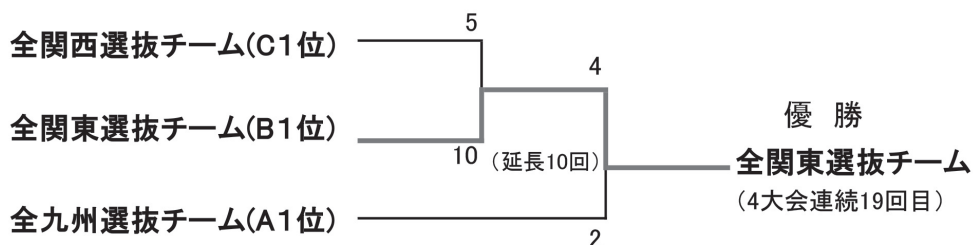
	全北信越	全東北	全関東	勝点	得点	失点	順位
全北信越		○ 2-0	● 0-2	2	2	2	2
全東北	● 0-2		● 3-10	0	3	10	3
全関東	○ 2-0	○ 10-3		4	12	3	1

## Cブロック 11月18日(土) 倉敷児島中山球場

	全四国	全東海	全関西	勝点	得点	失点	順位
全四国		△ 1-1	● 0-21	1	1	22	3
全東海	△ 1-1		△ 4-4	2	5	5	2
全関西	○ 21-0	△ 4-4		3	25	4	1

## 【決勝トーナメント】 11月19日(日) 倉敷マスカットスタジアム

※組合せは抽選



# 2023\_全関西選抜チームメンバー表 (9ブロック大会)

No.	ポジション	背番号	氏名	大学名	学年	投	打	出身高校
1	団 長		芳 田 茂 樹	大 手 前 大				
2	監 督	30	尾 崎 真 哉	甲 南 大				
3	コ ー チ	27	久 保 雅 則	大 阪 経 済 大				
4	〃	28	野 村 卓 司	大阪公立大なかもず校				
5	〃	29	王 子 喜 章	甲 南 大				
6	アシスタント		三 浦 達 也	関 西 大				
7	M G		貴 島 杏	甲 南 大	3			桜 塚 高
8	〃		豊 島 望 弥	大 阪 商 業 大	3			福 井 商 業 高
9	〃		鈴 置 結 希 奈	大 阪 教 育 大	2			四 條 畷 高
10	〃		中 村 朱 里	同 志 社 大	2			茨 木 高
No.	ポジション	背番号	氏名	大学名	学年	投	打	出身高校
11	投 手	14	西 井 葦 矢	花 園 大	4	右	右	八 幡 高
12	〃	17	池 端 航 洋	関 西 学 院 大	4	右	左	土 佐 高
13	〃	6	勝 股 巧 海	甲 南 大	3	左	左	社 高
14	〃	11	前 村 健 斗	甲 南 大	3	右	右	興 國 高
15	〃	19	河 田 朋 也	京 都 産 業 大	3	右	左	京 都 外 大 西 高
16	〃	20	植 田 旬	大阪公立大なかもず校	3	左	左	大阪教育大附属池田高
17	〃	21	沢 田 健 登	大 阪 経 済 大	3	右	右	西 城 陽 高
18	〃	18	三 田 大 知	近 畿 大	2	右	右	近畿大附属新宮高
19	捕 手	12	吉 村 仁	立 命 館 大	4	右	右	立 命 館 宇 治 高
20	〃	13	前 原 隼 人	京 都 産 業 大	2	右	右	岡 山 理 科 大 附 属 高
21	〃	15	塩 月 理 久	同 志 社 大	2	右	右	佐 伯 鶴 城 高
22	内 野 手	1	森 田 勇 太	甲 南 大	4	右	左	市 尼 崎 高
23	〃	3	長 谷 川 翔 太	龍 谷 大	3	右	左	龍 谷 大 附 属 平 安 高
24	〃	4	吉 田 晴 哉	関 西 学 院 大	3	右	左	関 西 学 院 高
25	〃	8	篠 原 一 球	同 志 社 大	3	右	左	高 松 商 業 高
26	〃	10	伊 藤 元 翔	大 阪 経 済 大	3	右	左	初 芝 橋 本 高
27	〃	2	山 田 一 成	関 西 学 院 大	1	右	右	高 松 商 業 高
28	〃	5	勝 股 優 太	甲 南 大	1	右	右	社 高
29	〃	9	山 崎 僚 也	近 畿 大	1	右	右	市 和 歌 山 高
30	外 野 手	31	島 田 優 斗	関 西 学 院 大	3	右	右	畝 傍 高
31	〃	38	伊 藤 章	大 阪 商 業 大	3	右	左	日 本 航 空 高
32	〃	7	大 藪 元 輝	近 畿 大	2	右	右	上 宮 高
33	〃	16	池 谷 友 希	同 志 社 大	2	右	右	静 岡 高
34	〃	24	小 平 貴 哉	甲 南 大	2	右	左	社 高
35	〃	50	林 息 吹	甲 南 大	1	右	左	高 松 商 業 高

# 第10回日台大学友好親善野球交流試合

◎ 12月1日(金) 於：環球技術大学棒球场

第1試合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
オール関西	4	1	4	4	0	3	0	1	0	17
嘉義大学	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

(関西) 池端・三田・勝股(巧)・沢田-中井・前原

[本塁打] 大藪・山崎(僚)②

[二塁打] 吉田・波多野・小平・伊藤(章)・長谷川

第2試合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
中華科技大学	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
オール関西	0	0	0	2	1	0	2	2	X	7

(関西) 前村・植田・渡邊・伊藤(碩)・西井-吉村・塩月

[本塁打] 大藪・森田

[二塁打] 森田

◎ 12月2日(土) 於：中信金融管理学院棒球场

第1試合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
オール関西	1	0	0	1	0	0	0	2	0	4
遠東科技大学	2	0	0	0	0	0	2	1	X	5

(関西) 前村・植田・渡邊・伊藤(碩)・西井-塩月・中井

[本塁打] 波多野

[二塁打] 波多野

第2試合

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
中華嘉義大学	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
オール関西	0	0	0	2	1	0	2	2	X	7

(関西) 池端・三田・勝股(巧)・沢田-吉村・前原

[三塁打] 森田

[二塁打] 吉村・森田

# 2023\_台湾遠征メンバー表

No.	ポジション	背番号	氏名	大学名	学年	投	打	出身高校	連盟
1	団長		藤田 幸久	兵庫医科大学				(関西地区連盟副会長)	医歯薬
2	監督	30	芳田 茂樹	大手前大学				(関西地区連盟理事長)	西都
3	コーチ	27	久保 雅則	大阪経済大学				(関西地区連盟理事)	近畿
4	"	28	野村 卓司	大阪公立大学なかもず校				"	阪神
5	"	29	王子 喜章	甲南大学				"	近畿
6	投手	6	勝股 巧海	甲南大学	3	左	左	社 高	近畿
7	"	11	前村 健斗	甲南大学	3	右	右	興 國 高	近畿
8	"	14	西井 葦矢	花園大学	4	右	右	八 幡 高	京滋
9	"	17	池端 航洋	関西学院大学	4	右	左	土 佐 高	関西
10	"	18	三田 大知	近畿大学	2	右	右	近畿大附属新宮高	近畿
11	"	19	河田 朋也	京都産業大学	3	右	左	京都外大西高	西都
12	"	20	植田 旬	大阪公立大学なかもず校	3	左	左	大阪教育大附属池田高	阪神
13	"	21	沢田 健登	大阪経済大学	3	右	右	西城陽高	近畿
14	"	36	伊藤 碩士	大手前大学	3	右	右	洛 水 高	西都
15	"	40	渡邊 裕貴弥	大阪成蹊大学	3	右	右	中 村 高	京阪神
16	捕手	12	吉村 仁	立命館大学	4	右	右	立命館宇治高	関西
17	"	13	前原 隼人	京都産業大学	2	右	右	岡山理科大附属高	西都
18	"	15	塩月 理久	同志社大学	2	右	右	佐伯鶴城高	関西
19	"	39	中井 誠大	関西学院大学	3	右	右	関西学院高	関西
20	内野手	1	森田 勇太	甲南大学	4	右	左	市 尼 崎 高	近畿
21	"	2	山田 一成	関西学院大学	1	右	右	高松商業高	関西
22	"	3	長谷川 翔太	龍谷大学	3	右	左	龍谷大付属平安高	京滋
23	"	4	吉田 晴哉	関西学院大学	3	右	左	関西学院高	関西
24	"	5	勝股 優太	甲南大学	1	右	右	社 高	近畿
25	"	8	篠原 一球	同志社大学	3	右	左	高松商業高	関西
26	"	9	山崎 僚也	近畿大学	1	右	右	市和歌山高	近畿
27	"	10	伊藤 元翔	大阪経済大学	3	右	左	初芝橋本高	近畿
28	"	22	児島 直希	京都産業大学	2	右	右	洛 西 高	西都
29	"	25	波多野 悠大	甲南大学	3	右	右	神戸弘陵学園高	近畿
30	外野手	7	大藪 元輝	近畿大学	2	右	右	上 宮 高	近畿
31	"	16	池谷 友希	同志社大学	2	右	右	静 岡 高	関西
32	"	23	藤澤 駿平	関西大学	3	右	右	関大北陽高	関西
33	"	24	小平 貴哉	甲南大学	2	右	左	社 高	近畿
34	"	31	島田 優斗	関西学院大学	3	右	右	畝 傍 高	関西
35	"	35	山崎 健太	大阪経済大学	2	右	右	大手前高松高	近畿
36	"	38	伊藤 章	大阪商業大学	3	右	左	日本航空高	阪神
37	"	50	林 息吹	甲南大学	1	右	左	高松商業高	近畿
38	M G		貴島 杏	甲南大学	3			桜 塚 高	近畿
39	"		豊島 望弥	大阪商業大学	3			福井商業高	阪神
40	"		赤井 咲妃	神戸市外国語大学	2			米子西高	近畿
41	"		鈴置 結希奈	大阪教育大学	2			四 條 畷 高	阪神
42	"		田邊 穂香	近畿大学	2			山 本 高	近畿
43	"		中村 朱里	同志社大学	2			茨 木 高	関西
44	"		花原 陽菜	大手前大学	1			三田西陵高	西都

# 令和5年度決算報告

## (令和5年1月1日～12月31日)

### <収入>

科 目	本年度予算(円)	本年度決算(円)	備 考
前 期 繰 越 金	1,691,710	<b>1,691,710</b>	
加 盟 費	5,015,000	<b>5,015,000</b>	85,000×59校(7連盟)(医歯薬+1)
選 手 登 録 費	6,130,000	<b>6,501,400</b>	選手1,800内マネ350,外マネ30
関 西 大 会 参 加 費	300,000	<b>300,000</b>	春季関西選手権、秋季関西大会 @2万円 参) R4まで@1万円
協 賛 広 告 料	150,000	<b>155,000</b>	内外リーグパンフレットR4(7.5万円)、5年分(8万円)
ハ ッ ジ 売 上 金	480,000	<b>448,200</b>	@600円 747個
書 籍 費	231,000	<b>231,000</b>	O & S @ 1,000円 231冊(7連盟)
受 取 利 息	300	<b>98</b>	
雑 収 入	70,000	<b>51,000</b>	納会費 @3,000円×17名
積 立 金 よ り 繰 入	3,100,000	<b>3,203,035</b>	全国大会 2,100,929円 国際交流 1,102,106円
計	17,168,010	<b>17,596,443</b>	

### <支出>

科 目	本年度予算(円)	本年度決算(円)	備 考
全日本連盟役員拠出金	90,000	<b>90,000</b>	理事 20,000 評議員 10,000
同 上 加 盟 費	2,360,000	<b>2,360,000</b>	40,000×59校 参) 2021年まで@3万円)
同 上 選 手 登 録 費	2,150,000	<b>2,337,000</b>	選手+マネージャー 2,118名(1回生492名、2-6回生1,626名)
関西トーナメント経費	650,000	<b>1,065,271</b>	特別会計
関西選手権大会経費	1,150,000	<b>1,053,868</b>	特別会計 主管：西都
秋季関西大会経費	1,150,000	<b>1,028,650</b>	特別会計 主管：京阪神
9ブロック対抗参加経費	950,000	<b>1,168,492</b>	特別会計
国際交流経費	1,100,000	<b>1,161,012</b>	特別会計
全国大会主管経費	2,000,000	<b>1,309,669</b>	特別会計 主管：関西連盟
試合球購入費	1,250,000	<b>1,250,000</b>	23年より値上 参)22年実績175ダース@5,829円(税込)
スポーツ保険料	600,000	<b>475,920</b>	団体総合補償制度費用保険、賠償責任保険
便覧作製費	330,000	<b>324,500</b>	700冊@463.6円(税込)参)22年@412.5円(税込)
書籍費	423,500	<b>423,500</b>	O&S@1,000円×251冊ルールブック@650円×150冊、競技者必携@500円×150冊 競技者必携@500円×150冊
会議費	150,000	<b>81,050</b>	理事会会場費等
通信費	30,000	<b>42,794</b>	郵便・送料
事務用品・印刷費	10,000	<b>250</b>	
旅費交通費	200,000	<b>406,716</b>	理事会、大会出席等交通費、大会主管連盟理事旅費：大会経費
接待交際費	50,000	-	接待費、交際費(概ね5,000円/人以上)無し
慶弔具	30,000	<b>1,320</b>	祝電(東京六大学連盟75周年)
パンフレット広告掲載料	70,000	<b>70,000</b>	10,000×7リーグ
全日本大会広告掲載費	120,000	<b>50,000</b>	清瀬杯(3万円)、9ブロック大会(2万円)
バッジ購入費	440,000	<b>433,400</b>	@550円 788個(春:53個 秋:735個)
備品費	0	<b>3,300</b>	連盟帽子 1個
ホームページ管理費	130,000	<b>130,000</b>	HP管理費
講習会費	130,000	<b>100,000</b>	マネージャー講習会2日間、関連アナウンス実践での講師代:10万円
トランクルーム管理費	140,000	<b>139,920</b>	11,660円/月×12ヶ月
雑費	50,000	<b>13,585</b>	振込手数料
積立金	500,000	<b>500,000</b>	全国大会50万円,国際交流0万円
予備費	914,510	<b>1,576,226</b>	
計	17,168,010	<b>17,596,443</b>	

\*別途積立金 ¥4,500,000 内訳) 全国大会¥4,500,000 国際交流¥0 関西地区大学準硬式野球連盟 国際交流

## 〈積立金〉

令和5年12月31日現在、積立金として下記の預金がある。

記

1. 定期預金 4,500,000円 三井住友銀行 備後町支店

以上

## 〈備品〉

令和3年12月末日現在、備品として次のものがある。

1. 日章旗	: 3枚	1. JBA学連旗	: 2枚
1. 関西大会横断幕	: 2枚	1. プラカード台	: 28組
1. ヘルメット	: 12個	1. ヘルメットケース	: 1個
1. ボールケース	: 2個	1. バットケース	: 1個

以上

## 会計監査報告

このたび、本連盟規約17条及び28条に基づき、令和5度（令和5年1月1日～12月31日）の本連盟会計に関し監査を行い、会計担当理事から提示された帳票類を精査した結果、決算報告と齟齬はなく、会計処理は適正であると認めます。

監査実施日 令和6年1月21日

監事 新谷 晃 崇 (印省略)

監事 佐伯 孝 治 (印省略)

# 令和5年度収支予算

(令和5年1月1日～12月31日)

<収入>

会計 久保 雅則

科目	前年度実績(円)	本年度予算(円)	備考
前期繰越金	1,691,710	1,576,226	
加盟費	5,015,000	4,425,000	75,000×59校
選手登録費	6,501,400	6,530,000	選手1,900、内マネ400、外マネ30
関西大会参加費	300,000	300,000	春季関西選手権、秋季関西大会 @2万円
協賛広告料	155,000	300,000	内外リーガパンフレットR6年分(8万)、金剛病院(4万)、大経大(8万)、鶴活ナビ(10万)
バッジ売上金	448,200	480,000	@600円 800個
書籍費	231,000	205,000	O&S @1,000円 205冊(7連盟)
受取利息	98	300	
雑収入	51,000	70,000	懇親会会費など
積立金より繰入	3,203,035	0	
計	17,596,443	13,886,526	

<支出>

科目	前年度実績(円)	本年度予算(円)	備考
全日本連盟役員拠出金	90,000	90,000	理事20,000 評議員10,000
同上加盟費	2,360,000	2,360,000	40,000×59校 参)2021年まで@3万円)
同上選手登録費	2,337,000	2,330,000	選手+マネージャー 2,330名
関西トーナメント経費	1,065,271	1,100,000	特別会計
関西選手権大会経費	1,053,868	1,150,000	特別会計 主管:関西六
秋季関西大会経費	1,028,650	1,150,000	特別会計 主管:近畿六
9ブロック対抗参加経費	1,168,492	950,000	特別会計
国際交流経費	1161012	0	特別会計
全国大会主管経費	1,309,669	0	特別会計 主管:九州連盟
試合球購入費	1,250,000	270,000	24年より値上 25ダース@10,560円(税込) ÷27万 連盟主催試合春: 4dz,1,2次:12dz,秋: 4dz,9プロ: 3dz,予備:2dz
スポーツ保険料	475,920	500,000	団体総合補償制度費用保険,賠償責任保険
便覧作製費	324,500	330,000	700冊 @464円(税込)
書籍費	423,500	379,800	ルールブック@650円×152冊、競技者必携@500円×152冊、O&S @1,000円×205冊
会議費	81,050	150,000	理事会会場費等
通信費	42,794	40,000	郵便・送料
事務用品・印刷費	250	10,000	
旅費交通費	406,716	400,000	理事会、大会出席等交通費(日当:含まず)
接待交際費	0	50,000	外部への接待、交際費(概ね5,000円/人以上)
慶弔費	1,320	30,000	
パンフレット広告掲載料	70,000	70,000	10,000×7リーグ
全日本大会広告掲載費	50,000	130,000	全日本大会、清瀬杯、9ブロック大会
バッジ購入費	433,400	440,000	@550円 800個
備品費	3,300	0	
ホームページ管理費	130,000	130,000	HP管理費等
講習会費	100,000	130,000	講習会2日間、講師代、場所代等
トランクルーム管理費	139,920	140,000	11,660円/月×12ヶ月
雑費	13,585	30,000	振込手数料、寄付等
積立金	500,000	500,000	全国大会 50万円
予備費	1,576,226	1,026,726	
計	17,596,443	13,886,526	

\*別途積立金 ¥5,000,000(内訳) 全国大会 ¥5,000,000 関西地区大学準硬式野球連盟  
国際交流 ¥0 関西地区大学準硬式野球連盟 国際交流



# 関西地区大学準硬式野球連盟規約

## 第1章〈総則〉

第1条 本連盟は、関西地区大学準硬式野球連盟と称する。

第2条 本連盟の事務所は、理事長宅とする。

## 第2章〈目的〉

第3条 本連盟は、準硬式野球を通じて、体力の練磨と人格の陶冶に努め、健全かつ明朗な学生生活の成就に資するとともに、加盟団体の親睦並びに傘下連盟の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本連盟は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

1. 関西地区において行われる大学準硬式野球諸大会の主催及び後援。
2. 参加連盟の春季・秋季リーグ戦等の後援。
3. 準硬式野球の普及、奨励に関する指導・研究。
4. 準硬式野球に関する記録、資料の整理。
5. 各種運動競技団体との連絡・協調。
6. 海外の野球関係団体との交流。
7. その他目的達成に必要な諸活動。

第5条 毎年度の活動計画は、理事会が策定し、役員会において承認を得なければならない。

## 第3章〈組織〉

第6条 本連盟は、全日本大学準硬式野球連盟〔以下、全日本連盟という〕のもとにあり、関西地区に所在する大学が公認する準硬式野球部〔以下、加盟団体という〕をもって組織する。

第7条 加盟団体は、所定の手続きによって登録された部長（チーム責任者）、監督、コーチ、選手及びマネージャーをもって編成する。

選手は、全日本連盟規約第6条に基づいて登録しなければならない。

第8条 加盟団体及び選手登録並びにこれらの手続き等に関し、別に施行規則を定める。

第9条 加盟団体は、本連盟の傘下組織として、次の大学連盟〔以下、傘下連盟という〕を構成する。

関西六大学準硬式野球連盟〔大阪大・関学大・関大・神戸大・同大・立命大〕

近畿六大学準硬式野球連盟〔大経大・近大・甲南大・神外大・兵神戸・和 大〕

阪神六大学準硬式野球連盟〔大教大・大工大・大商大・公大杉・公大中・阪南大・関大健〕

京滋六大学準硬式野球連盟〔京都大・先端大・滋大教・滋大彦・花園大・龍谷大・京教大〕

西都六大学準硬式野球連盟〔大産大・京産大・摂南大・奈教大・桃学大・大手大・京橋大〕



関西医歯薬準硬式野球連盟〔大医大・公大医・阪大医・阪大歯・関医大・京大医・府医大・  
近大医・近大薬・神大医・滋医大・摂枚方・奈医大・兵医大・  
和医大・兵医神・神薬大・神院薬・京薬大・大医薬〕

京阪神大学準硬式野球連盟〔兵姫路・兵教大・大大谷・森療大・成蹊大・摂大農〕

第10条 傘下連盟を代表する本連盟役員を選出理事及び学生幹事は、本連盟の決定事項及び通達事項を所属連盟の加盟団体に周知徹底せねばならない。

第11条 傘下連盟は、この規約に準拠し、連盟規約を制定しなければならない。

#### 第4章〈役員〉

第12条 本連盟の役員は、次のとおりとする。

会 長	1名
副 会 長	2名以内
顧 問	若干名
参 与	若干名
理 事	24名以内
監 事	2名
学 生 監 事	14名

第13条 会長及び副会長は、理事会において推挙し、役員会の承認を得るものとする。  
会長は、本連盟を代表し、役員会の議長となるとともに、理事会において助言を与える。

副会長は会長を補佐し、会長に支障があるとき、その職務を代行する。

第14条 顧問及び参与は、理事会の推薦を受け、会長が委嘱する。

顧問は会長並びに理事会の諮問に応じ、参与は会議において意見を述べる事ができる。

第15条 理事は、選出理事及び指名理事とし、本連盟の会務を分担する。

選出理事は、各傘下連盟から当該連盟役員の名以内を選出する。

指名理事は、理事長が会務執行上必要と認めたとき、加盟団体関係者から3名を限度に指名され、役員会の承認を得るものとする。

第16条 理事のうち、1名を理事長に選任する(互選)。

理事長は、理事会を代表し、理事会の議長となるとともに、会務を統轄する。

理事長は、会務執行上必要と認めたとき、副理事長を指名し、理事会の承認を得るものとする。

第17条 監事は、役員会において選任する。

監事は、本連盟の会計を監査し、会議において意見を述べる事ができる。

第18条 学生幹事は、各傘下連盟から所属加盟団体幹部の2名を選出する。

学生幹事は、理事会において意見を述べる事ができる。

第19条 役員任期は、定例役員会から翌々年度定例役員会における改選までの2年とし、再任を妨げない。

役員が任期途中で辞任したとき、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

第20条 役員を選任に関し、別に施行規則を定める。

## 第5章〈会議〉

第21条 本連盟の会議は、役員会、理事会及びマネージャー連絡会とする。

第22条 役員会は、定例役員会及び臨時役員会とし、会長が召集する。

定例役員会は、前会計年度終了後2ヶ月以内に開催する。

臨時役員会は、次のいずれかに該当するとき、開催する。

1. 会長が必要と認めたとき。
2. 理事総数の3分の1以上が会議の目的を記して会長に求めたとき。
3. 監事が必要と認めて会長に求めたとき。

役員会は、本連盟の最高議決機関であり、この規約で定める活動計画、役員選任（会長・副会長・指名理事・監事）、予算・決算、規約変更に関する事項並びにその他重要事項を議決する。

役員会は、顧問、参与、監事を除く役員の2分の1以上が出席しなければならない、その議決には、出席者の過半数を要し、可否同数の場合、議長がこれを決する。

役員会に出席できないとき、選出理事は委任状を持参する同一傘下連盟の役員である代理人を、学生幹事は同一傘下連盟の代理人を、それぞれ出席させることができる。また、その他役員は委任状をもって議決の権利を行使することができる。

第23条 理事会は、理事長が必要と認めたときに招集する。

理事会は、本連盟の運営並びに活動に関する事項を協議し、執行する。

理事会は、理事の2分の1以上が出席しなければならない、その議決には、出席者の過半数を要し、可否同数の場合、議長がこれを決する。

理事会に出席できない理事は、委任状を持参する他の理事を代理人として出席させることができる。また、指名理事は委任状をもって議決の権利を行使することができる。

理事会は、重要事項であるが、緊急を要して役員会に諮ることが困難なとき、それを議決することができる。この場合の議決は、出席者の3分の2以上の同意を得なければならない。

第24条 マネージャー連絡会は、理事長が必要と認めたときに招集する。

本会には、役員及び各加盟団体の学生代表（主将・主務・学連担当など）が出席し、役員会における決定事項、その他本連盟の運営並びに活動に関する事項を報告・伝達する。

## 第6章〈会計〉

第25条 本連盟の経費は、次のものをもって支弁する。

1. 加盟費
2. 選手登録費
3. 寄付金
4. その他収入

第26条 加盟団体は、役員会において定める加盟費及び選手登録費を納入しなければならない。

第27条 理事会は、毎会計年度開始前に収支予算を編成し、役員会において承認を得なければならない。

第28条 理事の1名が会計担当理事となり、本連盟の会計事務を行うとともに、会計年度終了後2ヶ月以内に決算報告書及び会計関係書類を監事の会計監査に付し、役員会において承認を得なければならない。

第29条 本連盟の会計年度は、毎年1月1日に始まり、12月31日に終わる。

第30条 本連盟会計に関し、別に施行規則を定める。

## 第7章〈規約変更〉

第31条 この規約の変更は、役員会において出席者の3分の2以上の同意を得なければならない。

## 第8章〈施行規則〉

第32条 この規約を施行するために必要な規則は、理事会において別に定めることができる。ただし、出席者の3分の2以上の同意を得なければならない。

第33条 この規約に定めがない事項については、日本体育協会が制定するスポーツ憲章及び全日本軟式野球連盟が制定する諸規程(連盟規程・同細則、競技者規程・同細則)に基づくものとする。

## 〈付 則〉

この規約は、平成10年8月28日開催の臨時役員会において最終変更し、平成11年1月1日から施行する。ただし、この規約を施行するために制定・変更した規則は、平成11年1月1日よりも前に行うことができる。

# 加盟及び選手登録に関する細則

関西地区大学準硬式野球連盟

## 第1条 細則の趣旨

この細則は、関西地区大学準硬式野球連盟規約〔以下、規約という〕第3章〈組織〉に定める「加盟団体」及び「選手登録」に関しての解釈・適用を明確にするため、同第8条により、それぞれの資格・手続等を補則するものである。

## 第2条 用語の定義

この細則における次の用語は、規約の各条で定めるところによる。

「理事会」：規約第23条。 「加盟費」、「選手登録費」：規約第25条・26条。

「加盟団体」：規約第6条。 「定例役員会」：規約第22条。

「傘下連盟」：規約第9条。

## 第3条 加盟団体の資格

〔原則〕 本連盟に加盟できる団体は、当該大学の体育会あるいはそれに当たる学内組織によって公認された準硬式野球を競技する一団（チーム）であり、一大学で一団体を原則とする。

〔準用〕(1) 同一大学であるものの、特定学部の所在地が異なり、学内において独立した扱いをうけている場合、前項〔原則〕の公認団体〔以下、代表チームという〕とは別に、その学部を代表する団体〔以下、学部チームという〕の加盟を認めることがある。

また、同一大学の夜学〔以下、Ⅱ部という〕も学部チームと同等の資格とする。

なお、学部チームとして加盟する団体は、その名称に学部名を付し、代表チームと区別しなければならない。

(2) 前項〔原則〕に該当する団体がなく、将来的に当該大学を代表する準硬式野球を競技する一団（チーム）となることが期待される場合、前項に準じて加盟を認めることがある。

## 第4条 新規加盟手続

〔加盟願〕 前条の資格を有して本連盟に加盟しようとする団体は、所定の加盟願により、理事会において重要事項としての承認を得なければならない。

〔加盟費〕 加盟が承認された団体は、所定の加盟届とともに、当該年度加盟費を速やかに納入しなければならない。

## 第5条 登録選手の資格

〔原則〕 本連盟に選手(マネージャー含む)として登録するものは、次の条件を満たしていなければならない。

- ① 当該加盟団体の大学に在籍していること。代表チームは在籍する学部を問わないが、学部チームは当該学部 に在籍していなければならない。

ただし、本連盟が承認した各傘下連盟の規定に基づき、特例を認めることがある。

- ② 登録期間は、学校教育法第55条に定める修業年限の4年を越えることができない。

ただし、学部チームのうち、医・歯・薬・獣医学部は6年まで認められる。

また、短期大学は学校教育法第69条-2に則って当該大学の学則に定める最短修業年限(2年又は3年)とする。

〔例外に対する措置〕

- (1) 留年(落第を含む)したとき、停学処分を受けたときは、当該期間に登録があったとみなし、在籍中のいかににかかわらず、前項〔原則〕の所定年限を超えて登録することができない。

休学したときは、大学が発行する当該証明書により、その期間をシーズン単位で所定年限から除外することを認める。このシーズンは、年度初めの定例役員会から全日本選手権大会までを前半、それ以降を後半とする。

転学(学部編入を含む)をしたときは、転入した大学又は学部チームの学部における最短修業年限以内で登録できるが、以前に登録をしている場合、その期間が短縮される。

- (2) 学部チームを有する学部の在籍者は、代表チームに所属する場合、学部の修業年限にかかわらず、代表チームの所定年限を超えて登録することができない。

ただし、代表チームにおける所定年限のあと、学部チームに所属しようとするときは、残余年数に限って登録することができる。

- (3) 同一大学において硬式野球部・M号ボール軟式野球部に選手登録をした者は、当該年度内の選手登録が認められず、翌年度から残余年数に限って登録することができる。

- (4) このほかの事例で資格に疑義がある場合には、登録担当理事と事前に協議し、選手資格を確認の上、登録手続をしなければならない。

〔女子の試合出場〕 選手登録は、男女の別を問わないが、加盟団体及び傘下連盟それぞれの責任者は、体力・技術の実力差による危険を考慮し、女子選手が試合に出場することは是非を判断しなければならない。

## 第6条 選手登録手続

〔選手登録〕 選手として登録する者は、規約第7条に基づいて選手登録を行い、規約第26条に基づいて選手登録費を納入しなければならない。

その手続については、別に定める‘マネージャー心得’を参照すること。

〔女子の登録費〕 試合に出場しない女子選手は、マネージャーとしての選手登録費を納入すればよい。

## 会計に関する細則

関西地区大学準硬式野球連盟

### 第1条 細則の趣旨

この細則は、関西地区大学準硬式野球連盟規約〔以下、規約という〕第6章〈会計〉・第30条により、本連盟の会計に関する事務要領を定めるものである。

### 第2条 用語の定義

この細則における次の用語は、規約の各条で定めるところによる。

「会計担当理事」：規約第28条。「理事長」・「副理事長」：規約第16条。

「加盟団体」：規約第6条。「会費」：規約第25条に定める加盟費及び選手登録費。

「傘下連盟」：規約第9条。「学生幹事」：規約第18条。

「理事会」：規約第23条。「役員」：規約第12条。

「活動計画」：規約第5条。

### 第3条 会計担当役員

本連盟の会計事務は、会計担当理事のほか、理事長・副理事長の中から1名が第6条〈経費の支払〉を分掌する。

会計担当理事と前号の副理事長及び理事長は、同一加盟団体出身であってはならない。

### 第4条 会費の収納

会費は、規約第26条に基づき、会計担当理事が次の方法によって収納する。手続の詳細については、「便覧」の‘マネージャー心得’及び‘通達事項’を参照すること。

(1) 入金処理は、会費のほか、バッジ代金など、全て銀行振込によることを原則とする。

(2) 各加盟団体は、会計担当理事が指示するところにより、所属する傘下連盟の学生幹事がまとめて納入する。



## 第5条 会費の保全

収納された会費は、郵便貯金又は銀行預金によって保全することを原則とし、その他による場合には、事前に理事会の承認を得なければならない。

## 第6条 経費の支払

経費は、予算に基づき、会計担当理事が次の要領によって処理する。その額が予算を超える場合には、事前の理事会承認を原則とする。但し、緊急を要するときに限り、第3条の副理事長が判断して処理することができる。

(1) 出金処理は、役員が発行する「連盟経費支払依頼・請求書」に対し、第3条の理事長又は副理事長が確認の上、会計担当理事が行う。

ただし、第7条(特別会計処理)で学生が「連盟経費支払依頼・請求書」を発行する場合には、当該会計担当理事の確認がなければならない。

(2) 支払方法は、銀行振込(郵便振替を含む)を原則とするが、小口などを現金とすることができる。

## 第7条 特別会計処理

理事会は、収支予算の編成にあたり、活動計画のうち、本連盟が主催・主管する大会及び交流に関する勘定を特別会計として別処理することができる。この場合には、大会・活動の都度、その会計事務を当該会務担当理事に委任し、終了後に会計報告を文書にて求める。

## 第8条 会計関係書類の保管・閲覧

会計帳簿・帳票類及び預貯金通帳等の会計関係書類は、理事長(又は理事長が指示する者)が当該会計年度を含めて4年間保管し、加盟団体又は傘下連盟から理由を付して書面による請求があったとき、閲覧に供する。この場合には、閲覧させる日時・場所等を指定することができる。

# 役員選任規定

関西地区大学準硬式野球連盟

第1条 この規定は、関西地区大学準硬式野球連盟規約第4章〈役員〉を補則し、同第20条に基づいて取り決めるものである。

第2条 会長及び副会長は、その推挙にあたり、次の手続を経なければならない。

(1) 定例役員会において付議される会長及び副会長の候補者は、前年度の最終理事会において選考・推薦される。

- (2) 前号の最終理事会における理事長は、それぞれの候補者について、各人の略歴を含む推薦理由を記した名簿を作成し、役員会の議事資料として提出するとともに、マネージャー連絡会に参考資料として報告する。
- (3) 任期途中における退任にともなう後任者の選任にあたっては前2号を準用する。

第3条 選出理事は、その選任にあたり、次の要項を満たしていなければならない。

- (1) 所属傘下連盟の代表である立場上、学生にその資格を認めない。
- (2) 本連盟の役員として関与する機会を広げることに考慮し、3名の出身加盟団体は異なることが望ましく、3名ともが同一加盟団体出身であってはならない。
- (3) 本連盟の会務を分担できるほか、会議で建設的協議に関与することが要件である。

第4条 理事長は、定例役員会に先立ち、選出理事の互選によって選任する。

第5条 指名理事は、第2条と同様、その候補者についての名簿が前条の理事長によって役員会及びマネージャー連絡会に提出・報告されなければならない。

第6条 副理事長は、若干名とし、理事長と同一傘下連盟出身でないことが望ましく、同一加盟団体出身であってはならない。

なお、理事長代行職には選出理事があたる。

第7条 学生幹事は、所属傘下連盟の加盟団体代表として任務を円滑に引き継ぐため、年々2名のうち1名が再任されるとともに、加盟団体も同一でないことを原則とする。

第8条 監事は、次の要項による候補者から選任されなければならない。

- (1) 理事会において加盟団体関係者から推薦される。
- (2) 2名の出身傘下連盟は異なることが望ましく、理事長及び会計担当理事と同一加盟団体出身であってはならない。

第9条 顧問は本連盟における会長・副会長あるいは理事長の経験者から、参与は本連盟における役員の経験者あるいは加盟団体関係者から、それぞれ理事会において推薦される。



## 役員に関する申合せ

関西地区大学準硬式野球連盟

- 第1項 関西地区大学準硬式野球連盟規約第4章〈役員〉およびこれを補則する役員選任規定並びに同第5章〈会議〉の運用にあたっては、この申合せによるものとする。
- 第2項 連盟規約第22条及び同第23条に定める選出理事の代理人出席について、その代理人は、当該会議に出席する同一傘下連盟の選出理事も認められる。  
ただし、出席する選出理事が同一人から連続して委任を受けることはできない。
- 第3項 前項について、選出理事が活動計画による会議の半数以上に出席できない場合、理事長は、役員選任規定第3条-③に鑑み、会議に出席するよう注意の上、当該理事の更迭を所属傘下連盟に求めることができる。
- 第4項 本連盟を代表する全日本大学準硬式野球連盟の理事及び評議員は、次の原則によって選出し、出身傘下連盟が偏らないようにする。
- (1) 理事には、原則として本連盟の理事長及び他の役員があたる。
  - (2) 評議員には、全ての傘下連盟は、全日本連盟に少なくとも1名の役員を参加させる権利を有する。

## 会議録に関する取決め

関西地区大学準硬式野球連盟

- 第1項 関西地区大学準硬式野球連盟規約第22条に定める役員会及び同第23条に定める理事会の議事については、会議録を作成しなければならない。
- 第2項 会議録の作成は、書記委員の各理事が担当する。  
役員会は書記担当理事(委員長)が、理事会は委員長に指名された理事が、それぞれ作成し、会日後2週間以内に議長あて提出する。
- 第3項 会議録には、その日時・場所・出席者のほか、議事に関する経過の要領及び結果を記録し、議長が署名する。

- 第4項 会議録は、書記担当理事が整理の上、その写しをそれぞれの会議に出席することができる役員あて送達し、理事長が当該年度から5年間保管する。
- なお、会議に出席した役員は、会議録の記録に誤記・脱漏がある場合、その修正を議長に求めることができる。

## 慶弔に関する内規

関西地区大学準硬式野球連盟

- 第1項 本連盟の役員(学生幹事を除く)及び関係者で次の対象者に慶弔事があった場合、本連盟としてこの内規によることを原則とする。
- (1) 本連盟役員
  - (2) 本連盟の元役員
  - (3) 本連盟役員の配偶者、実父母および同居する岳父母
  - (4) 近畿各府県軟式野球連盟役員のうち理事長が認めた方
  - (5) その他(1)～(4)に準じる本連盟関係者で理事長が認めた方

- 第2項 慶事に関しては、その都度、理事会において取り決める。

- 第3項 第1項の対象者が死亡したとき、次表の基準によって弔意を表する。

	弔慰金2万円又は相当額限度の弔花	弔電
第1項 - (1)の対象者及び第1項 - (2)で会長又は通算5年以上理事であった方	○	○
第1項 - (2)で上記以外の方	—	○
第1項 - (3)の対象者	—	○
第1項 - (4)及び(5)の対象者	理事長の判断による	

ただし、理事会の同意を得ることにより、この基準を超えて弔意を表することができる。

- 第4項 第1項で(3)を除く対象者が傷病のために1ヶ月以上の入院・療養したとき、理事会の同意を得ることにより、1万円を限度に金品の見舞いを行うことができる。

- 第5項 この内規は、平成9年2月1日開催の平成8年度第6回理事会における議決を経て制定し、即日施行する。

# 連 盟 大 会 規 定

関西地区大学準硬式野球連盟

## (I) 競技・運営に関する連盟取決め事項

1. 主将会議を行う場合には、
  - (1) 主将、主務の2名が出席すること。  
出席しないチームは、原則として棄権と見なす。  
監督がオブザーバーで出席しても差し支えない。
  - (2) 本規定、大会パンフレット、‘公認・野球規則’、‘競技者必携’、筆記用具を持参すること。
  - (3) 会議で説明された事項及び決められた事項は、チーム全員に周知させること。
  - (4) 選手の予備登録を認めている場合は、登録選手の確認を行うが、背番号についての変更は認めない。
  - (5) 監督を変更する場合は、登録されたコーチに限り、大会期間を通しての監督代行を認める。
2. 開会式を行う場合には、
  - (1) 選手全員がユニフォーム着用で参会すること。  
参会しない選手・チームは、原則として棄権と見なす。
  - (2) 開会式では、主将を先頭に前方から背が高い順で整列すること。
3. 当該試合の両チームは、開始予定時刻の30分前までに会場入りし、大会本部(本部委員)に通知すること。
4. 第1試合は開始予定時刻の30分前に、第2試合以降は前試合の5回が終わった時点で主将が打順表(メンバー表)5通を大会本部(本部委員)に提出すること。うち1通は出身校を記入し、名前及び校名にフリガナを付けること。  
〔注:この項目については、傘下連盟でリーグ戦の特別規定を定めてもよい〕
5. 試合におけるベンチ(ダッグアウト)は、トーナメントの組み合わせ番号が若い方を、リーグ戦ではホームチーム(後攻)を、1塁側とする。
6. 試合中にベンチ(ダッグアウト)に入ることが許される者は、
  - ① 登録されてユニフォーム着用の監督1名、コーチ2名以内、選手25名以内。
  - ② 登録された部長(チーム責任者)1名、マネージャー(スコアラー)2名。
  - ③ ①・②以外の者は、試合前のフィールドイング練習(シートノック)中も競技場内に入ってはならない。
7. 第1試合は打順表(メンバー表)を提出次第、第2試合以降は前試合が終了次第、両チームそれぞれ7分以内で後攻チームからフィールドイング練習(シートノック)を行う。

8. 第2試合以降が開始予定時刻より遅れている場合は、フィールディング練習（シートノック）を短縮したり、行わないことがある。打順表（メンバー表）を提出時に、次の練習の指示をする。
  - ① 打順表（メンバー表）を提出後、先発バッテリーがブルペンを使用すること。
  - ② 前試合が終了後、グラウンド整備の間に外野グラウンドを使用すること。
9. 第2試合以降は、前試合が終了して20分を経過すれば、開始予定時刻前であっても、試合を開始することがある。
10. 試合前のバッティング練習は、相手チームのフィールディング練習（シートノック）中に、その妨げとならないファウル地域でのトスバッティングのみを認める。
11. 試合をスピードアップするため、
  - (1) 攻守の交代は、駆け足で行うこと。  
ただし、投手に限って歩くことが許される。
  - (2) 投手と捕手について、
    - ① 捕手からのサインを見る投手は、必ず投手板に触れていること。
    - ② 投球を受けた捕手は、速やかに投手へ返球すること。
    - ③ 返球を受けた投手は、速やかに投手板を踏んで投球位置につくこと。
  - (3) 打者について、
    - ① 速やかにバッターボックスに入り打撃姿勢をとること。
    - ② 投手が投球動作に入ったら、みだりにバッターボックスをはずさないこと。
    - ③ ベンチ（ダッグアウト）やコーチボックスからのサインもバッターボックス内で見ること。
    - ④ 次打者は、必ずネクストバッターボックスに入り、低い姿勢で待つこと。
  - (4) 内野手間の転送球は、一回り以内とし、速やかに投手へ返球すること。ただし、試合進行が遅れている場合は、認めないことがある。
12. 投手の各回準備投球は、初回（救援を含む）を除き、4球以内とする。
13. 試合球の交換は、審判員が認めたときのみに行う。
14. 試合中にプレーヤーが交代する場合は、監督または主将が球審に通告し、同時に打撃順を明示しなければならない。
15. タイムは、審判員がプレイを停止させるために宣告するのであり、選手や監督からの要求があっても認めないことがある。
16. ストライク、ボール、フェア、ファウル、アウト、セーフなど、審判員の判断に基づく裁定に異議を唱えることは許されず、ベンチ（ダッグアウト）にいる者も激しい不満の態度を示してはならない。  
但し、ハーフスイングに球審がストライクと宣告しなかったときに限り、捕手が塁審のアドバイスを受けるよう要請してもよい。

## 17. 試合中の禁止事項。

(1) プレーヤーの禁止事項が野球規則6・06に、投手の禁止事項が野球規則6・02に明記されており、これらを遵守することは当然ながら、次の行為は、危険防止のため、厳に慎まなければならない。

① 投手が打者を狙って投球すること。

このような投球があった場合は、試合から除くことがある。

② 走者が足を高くあげてスライディングすること。

審判員が危険な行為と認めたとき、当該走者をアウトにし、さらに試合から除くことがある。

③ 野手が空タッチなどをして走塁を妨げること。

審判員が危険な行為と認めたとき、当該野手を試合から除くことがある。

(2) ホームランなど得点したプレーヤーの為、ベースコーチが本塁で迎えたり、選手がベンチ(ダッグアウト)を離れること。

違反があった場合は、警告した後、試合から除くことがある。

(3) 紛争などの際、相手プレーヤーや審判員に手を出すこと。

万一、かかる行為があった場合は、直ちに試合から除き、さらに没収試合とすることがある。また、後日ペナルティが課せられる。

(4) 相手プレーヤーや審判員に対する聞き苦しい野次及び学生野球にふさわしくない行為。

## 18. 雨天時等については、

(1) 球場管理人・審判団・大会本部関係者が協議の上、大会委員長が競技場使用の適否を決定する。

(2) 日程を考慮し、雨天であっても強行することがあり、天候とグラウンド状態によって開始予定時刻を遅らせることもあるので、独自で判断せず、必ず所定の問合せ先に確認すること。

## 19. 関西トーナメントに参加する各チームは、次の事項を遵守しなければならない。

① リーグ戦と同じく、各試合の両チームはファウルボールの回収やグラウンド周辺の整理整頓などの作業に加え、加盟団体(大学)のグラウンドを借用する際など、グラウンドの整備が必要な場合、次のとおり協力すること。

＊ 第1試合のチームは、5名以上が試合開始予定時刻の1時間前までに集合し、グラウンドを整備のこと。

＊ 試合前のフィールディング練習終了後には、グラウンドを整地し、審判担当者 の指示によって必要なライン引きのこと。

＊ 試合終了後には、グラウンドを整地のほか、ベンチ内及びグラウンド周辺のゴミを回収して整理整頓のこと。

- ② 各試合の審判・記録・ボール係は、別に指示がない限り、次のチームが分担する。  
1次トーナメントは、リーグ戦優勝校及び前年秋季関西大会優勝校が所属するリーグの2位校が審判を担当する。  
2次トーナメントは、主審を軟式野球連盟審判員が、塁審を関西選手権大会優勝、準優勝及び3位校が行う。
- ③ 審判は、各チームの代表として選任された選手が担当し、事前に登録する。
- ④ 記録は、各チームの登録したスコアラー（女子マネージャー含む）が担当する。
- ⑤ ボール係は、原則として4球で試合が進行できるようにボールを管理する。第1試合は、第2試合の両チームから2名ずつ担当し、第2試合は、第1試合勝利チーム4名が担当する。

## (II) 競技に関する連盟特別規則

1. コールドゲームによって正式試合になる回数を5回とし、次に該当する試合は、その時点で勝敗が決する。
  - (1) 完了した均等回における両チームの総得点差があつて暗黒・降雨など天候状態または時間制限のために試合打ち切りが宣せられたとき。
  - (2) 完了した均等回における両チームの総得点差が7回以降7点以上となったとき。(但し、関西トーナメントは5回以降10点、7回以降7点とする。)
 

決勝戦（又は代表決定戦）は、この得点差によるコールドゲームを採用しない場合もある。

〔注：この項目については、傘下連盟でリーグ戦の特別規定を定めてもよい〕
2. 時間に余裕がない場合は、大会委員長と当該球審が協議の上、どの回で打ち切りになってもサスペンデッドゲーム（一時停止・特別継続試合）とする条件を予め通知し、試合を開始することがある。
 

サスペンデッドゲームの続行試合は、次の要領で行う。

  - ① 原則として日程の次試合日における第1試合とする。
  - ② 審判員は、停止試合と異なることがある。

〔注：この項目については、傘下連盟でリーグ戦の特別規定を定めてもよい〕
3. 本連盟が主催・後援する大会及び試合では、別に特別規定の定めがない限り、控え審判員を置かず、当該審判員協議制で行う。
4. 野球規則に基づいてのアピールが許される者は、監督(監督代行)、主将及び当該プレーヤーに限る。
5. 走者が負傷の治療を必要とする場合は、投手を除いた打順前位プレーヤーの臨時代走(コーティシーランナー)を認めて試合を進行する。
6. ベンチ(ダッグアウト)にいる監督・コーチ・選手は、投手に指示を与えるため、マウンドに行ってもよいが、1回のうち同一投手のもとへ同一打者に対して一度のみとする。

〔注：この項目については、傘下連盟でリーグ戦の特別規定を定めてもよい〕



7. ベースコーチは、特定される必要がなく、ベンチ(ダッグアウト)に入ることが許された者であれば認められる(但し、ユニフォーム着用のものに限る)。

### (Ⅲ) 用具・ユニフォームに関する確認事項

1. 使用球は、全日本大学準硬式野球連盟が公認する内外ゴム社製のH号ボールであること。

2. 本連盟が主催・後援する大会・試合で使用できるバット(金属バット及び木製バット)は、全日本連盟が定めた以下の規則に準拠する。

9-1. 全日本3大会で使用できるバットは次の通りである。

① 木製バット

② 木片の接合バット

③ 竹の接合バット

④ 金属製バット(2024年新基準対応バット:製造工場番号の横に「-R」と記載)

⑤ 金属バットは、一般財団法人製品安全協会の定めたSG基準に適合した「SG」マーク添付の製品に限る。

9-2. 色彩

①使用できる木製の着色バットは以下の通りとする。

ア) 黒色・ダークブラウン系・赤褐色系および淡黄色系とする。

イ) 木目を目視できるものとする。

ウ) 拙劣な塗装術を用いていないものとする。(例えばボールに塗装が付着するなど)

②金属製バットの本体色は、シルバー系、ゴールド系またはブラックとする。

ただし、プレイを妨げとなるような反射するものは認めない。

③金属製バットのツートンカラーのものは認めず、一色とする。

9-3. その他の注意

①バットリングの使用は認めるが、鉄棒は使用禁止としベンチ内に持ち込むことも禁ずる。

②金属製バットの表面にへこみ、ヒビ割れ、グリップのゴムや皮にゆるみ、破れがないか注意すること。

9-3. 木製バットの詳細について

木の自然色の他、着色バットの使用を認める。ただし、使用できる着色バットは、全日本野球協会・アマチュア野球規則委員会運用基準によるものとする。

➡ B F J マーク表示バットの使用はOK

➡ N P B マーク表示バットの使用もOK

◇ B F J マーク表示基準 ◇

①下記の色が認められる。木目が見えること。

・バットそのものの素材の色(ナチュラル)



- ・ダークブラウン系
- ・赤褐色系
- ・淡黄色系
- ・黒色(墨黒)※

②許可された色同士の2色(ツートンカラー)とすることができる。その場合は バットの握り部分端から 45.7 センチ以内を境界線とする。

③ バットの握り部分端から 45.7 センチより先端がナチュラルカラーの場合に限り、その範囲内にフレームテンパー(焼加工)を施すことができるものとする。焼きの濃さは B F J マークの表示が容易に見える程度までとする。

④ 拙劣な塗装技術を用いていないものとする。(例えば、ボールに塗料が付着するなど) ※ 散光材にて黒色を使用する場合は木目が見えないため、バットの握り部分において木目が見える色を使用すること。その場合はバットの握りの部分端から 45.7 ～ 44.2 センチを境界線とする。

例) メープル、バーチではブラックを塗装すると木目が全く見えないので、グリップ部で木目を確認する

\*上記③の例のグリップ部分は、ブラック塗装だが、材料がホワイトアッシュのため、木目確認が可能

#### 【木片の接合バット、竹の接合バット】

「木目を目視できるものとする」バットを試用可とする。

(例1) 合板バット 木目が見える グラスファイバー(折れにくくするため): 試合OK

(例2) 合板バット 木目が見えない(ブラック全塗装): 試合NG

(例3) 合板バット+グリップ部グラスファイバー補強 グリップ部の木目が見えない: 試合NG

④ 打球部木製、グリップ部FRP 木目が見えない(練習用バットとして販売): 試合NG

3. ユニフォーム着用が必要な監督・コーチ・選手は、ユニフォーム・帽子・ストッキングが同色・同型・同意匠、スパイクが同色・同意匠、アンダーシャツが同色であること。

4. ユニフォームの背中には、背番号以外の物を付けてはならない。

背番号は、1番から50番までを使用し、このうち監督が30番、コーチが26～29番、主将が10番とする。

5. グラウンドで競技に携わるプレーヤー、ベースコーチは、コートを着用してはならない。

ただし、走者となった投手に限って天候などの事情で認めることがある。

6. 打者あるいは走者であるプレーヤーは、野球用両耳フラップ付ヘルメットを着用しなければならない。

7. 守備についている捕手は、防護用ヘルメットを必ず着用し、キャッチャーマスクにはスロートガードを付けなければならない。

8. 素振り用バット（マスコットバットを含む）に鉄パイプの代用を禁止する。
9. 投手は、利き腕の手首にリストバンド（サポーターなど）を使用してはならない。
10. 投手がロージンバッグを必要とする場合は、自チームで用意すること。
11. ベンチ(ダッグアウト)内で使用するメガホンは、両チームそれぞれ1個のみとする。
12. 大会本部は、使用する用具の安全性を確かめるため、用具の点検を行う。

## 報告書作成要領（OUT & SAFE 原稿作成）

1. 原稿は、全てPC（パソコン）の文書作成ソフトで作成して下さい。
2. 書式：用紙は全日本大学準硬式野球連盟のHPからダウンロードして作成すること。  
「全日本大学準硬式野球連盟」HP→「ダウンロード」→「各種申込書・届書」  
→「OUT &SAFE 用地区大会記録用紙」→「地区大会用エクセルファイル」
3. 作成事項
  - (1) リーグ戦
    - ①各試合の年月日、球場、開始・終了時間、ランニングスコア、バッテリー、二塁打以上
    - ②各試合戦評
    - ③星取表（順位）
    - ④個人表彰（成績）
    - ⑤ベストナイン
    - ⑥打撃十傑
    - ⑦リーグ戦を振り返っての感想（学生委員長）
    - ⑧優勝チームの代表者コメント
    - ⑨写真
  - (2) トーナメント大会（春・秋季関西地区大学選手権、1次・2次予選トーナメント）
    - ①会期、会場
    - ②トーナメント表
    - ③各試合の年月日、球場、開始・終了時間、ランニングスコア、バッテリー、二塁打以上
    - ④各試合戦評
    - ⑤大会を振り返っての感想（担当リーグの学生委員長）
    - ⑥優勝チームの代表者コメント
    - ⑦写真
  - (3) 親善試合（6リーグ対抗戦、海外遠征）
    - ①会期、会場
    - ②各試合の年月日、球場、ランニングスコア、バッテリー、二塁打以上
    - ③試合を振り返っての感想（キャプテン）
    - ④写真
  - (4) 入替戦
    - ①各試合の年月日、球場、ランニングスコア、バッテリー、二塁打以上
    - ②戦評及び総評（学生委員長）
    - ③各試合戦評
    - ④試合結果による昇格、降格、残留の表記 → 入替戦の場合
    - ⑤試合を振り返っての感想（キャプテン）
    - ⑥写真
4. 提出方法
  - ・記録担当理事にメール添付で送付すること。
5. 提出期日
  - ・提出期限はリーグ戦終了後3週間の応答日とする。
6. 留意点
  - ・記録委員は各日の試合終了後又は1節消化毎に、こまめに記録を作成すること。

大会名

関西六大学春季リーグ戦

地区名 ( 関西地区 )

© 2016 年 3 月 30 日 球場名 同志社田辺グラウンド

第 1 試合 開始時刻 9 : 00 終了時刻 11 : 10

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
同志社大	0	0	0	0	1	0	0	0	2							3
立命館大	0	0	0	1	0	0	1	0	0							2
( 同 )	投手	山科 - 東山						捕手	三条							
( 立 )	投手	伏見 - 久御山						捕手	宇治							
☆本塁打	烏丸 (同)															
☆三塁打	北山 (立)															
☆二塁打	西院 (立)、御所・右京 (同)															
戦評 (80 字以内) 4 回裏立命北山の三塁打で先制するも 5 回表同志社烏丸の本塁打で同点に追いつく。7 回立命が勝ち越すも 9 回同志社御所の二塁打で逆転勝ち。																

第 2 試合 開始時刻 11 : 40 終了時刻 13 : 30

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
大阪大学	0	0	0	0	0	1	0	0	0							1
神戸大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0
( 阪 )	投手	阿倍野						捕手	桃谷							
( 神 )	投手	垂水						捕手	御影							
☆本塁打																
☆三塁打	今宮 (阪)															
☆二塁打	芦屋、六甲 (神)															
戦評 (80 字以内) 阪大阿倍野、神大垂水両投手による投手戦は、6 回表阪大今宮の三塁打を豊中のスクイズで還した 1 点で阪大が逃げ切った。神大垂水は無四球完投も実らず。																

第 3 試合 開始時刻 14 : 00 終了時刻 16 : 30

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
関西学院大学	0	0	3	0	0	1	0	0	0							4
関西大学	2	0	0	0	0	0	0	0	0							2
( 学 )	投手	仁川						捕手	夙川							
( 関 )	投手	千里 - 天六 - 淡路						捕手	吹田							
☆本塁打	上ヶ原 (学)、吹田 (関)															
☆三塁打	吹田 (関)															
☆二塁打	伊丹 (学)、高槻 (関)															
戦評 (80 字以内) 初回関大吹田のソロ、都島のタイムリーで序盤リードするも、3 回表上ヶ原の 3 ランで逆転。6 回表死球の元町を伊丹の二塁打で還しダメ押し、3 投手のリレーで逃げ切った。																

## 野 球 場 一 覧 表 (1)

球 場 名	所在地[下段:最寄り駅]	事務所[下段:電話]	申込方法[P:駐車場]
京セラドーム	大阪市西区千代崎3-中2-1 地下鉄長堀鶴見緑地線・大阪ドーム前千代崎駅	㈱大阪シティードーム事務所 Tel:06-6586-3700	2ヶ月前から受付 P:有料
大阪シティ信用金庫スタジアム	大阪市此花区北港緑地2丁目 JR・西九条→市バス「特81」/桜島→市バス「臨81」 (舞洲スポーツアイランド行)舞洲中央(すぐ)	大阪港スポーツアイランド㈱ Tel:06-6460-1011	2ヶ月前1～10日受付 →抽選(※1) P:有料
南港中央野球場	大阪市住之江区南港東8丁目 ニュートラム・ポートタウン東駅(東へ10分)	球場事務所 Tel:06-6614-0549	2ヶ月前同日に窓口 受付(※1) P:有料
住之江公園野球場	大阪市住之江区南加賀屋1-1-117 地下鉄四つ橋線・住之江公園駅(北東へ5分)	公園事務所 Tel:06-6685-9521	2ヶ月前から受付(※2) P:無料(20台)+有料
万国博記念公園野球場	吹田市千里万博公園 大阪モノレール・万博公園駅(南東へ5分)	運動施設中央管理事務所 Tel:06-6877-3797	2ヶ月前から受付 P:有料
豊島公園野球場 〔豊中オーブ球場〕	豊中市曾根南町1-70 阪急・曾根駅(南へ5分)	市教育委員会体育総務課 Tel:06-6858-2752	1ヶ月前1～10日受付 →抽選(※2) P:有料
寝屋川公園第1・第2野球場	寝屋川市大字打上1707 JR・東寝屋川駅(北へ10分)	府東部公園事務所(施設受付) Tel:072-824-1685	2ヶ月前から受付(※2) P:有料
緑の文化園野球場	四條畷市大字逢阪 JR・四条畷→近鉄バス・逢阪(南西10分)	Tel:072-876-4101	1ヶ月前から電話先着 順受付 P:無料
新田中公園運動場	大東市新田中町6 JR・住道→近鉄バス阪奈線・八ヶ新田(北西へ10分)	市公園緑化課公園係 Tel:072-872-2181(内4152)	前月同日から窓口受付 (土日祝以外) P:ナシ
久宝寺緑地野球場	八尾市西久宝寺323 JR・加美(東へ15分)	府中部公園事務所 Tel:0729-92-2489	2ヶ月前から受付(※2) P:有料
大泉緑地野球場	堺市金岡町128 地下鉄御堂筋線・新金岡駅(東へ15分)	府南部公園事務所 Tel:072-259-0316	2ヶ月前から受付(※2) P:有料
高師浜野球場	高石市高師浜丁9 南海・高石駅(西へ15分)	市教育委員会社会体育課 Tel:072-265-1001	(※2) P:無料
富田林市立総合スポーツ公園	富田林市大字佐備2467-1 近鉄・富田林駅→近鉄バス・金剛口二-東口(東へ20分)	Tel:0721-35-2121	P:無料
寺ヶ池公園市民球場	河内長野市千代田台町19-1 南海・千代田(南西へ10分)	市教育部市民スポーツ課 Tel:0721-53-1111	1ヶ月前から限定受付 P:無料(20台)
末広公園運動広場	泉佐野市新安松1-1-23 南海・羽倉崎(東へ15分)	市公園緑地課 Tel:0724-63-1212	前月1日に抽選 P:無料
神戸総合運動公園野球場 〔ほっともっとフィールド神戸〕	神戸市須磨区緑台 地下鉄・総合運動公園	オリックスクラブ事務所 Tel:078-795-1202	2ヶ月前15日に抽選 P:有料
あじさいスタジアム北神戸	〒651-1311 神戸市北区有野町二郎 神戸電鉄道場南口駅から徒歩20分	北神戸田園スポーツ公園 管理事務所 Tel:078-951-5901	2ヶ月前の1日-10日抽 選申込 P:有り
ベイコム野球場 〔尼崎市記念公園野球場〕	尼崎市西長洲町1-4-1 JR・尼崎駅(西へ10分)	総合体育館 Tel:06-6489-2027	前月第3水曜日に抽選 (土日祝以外) P:有料
伊丹スポーツセンター野球場	伊丹市鴻池字上玉田1-1 JR・伊丹駅→市バス・スポーツセンター前	(財)伊丹スポーツセンター Tel:072-783-5613	前月1日から窓口受付 P:有料
城山公園野球場 〔ピッキースタジアム〕	三田市三輪字城山1314 JR/神鉄・三田駅→神姫バス・城山公園	公園事務所 Tel:0795-63-5511	1ヶ月前から窓口受付 P:無料
緑が丘スポーツ公園グラウンド	三木市緑が丘町西2-42 神鉄・緑が丘駅→神姫バス・緑が丘中3	Tel:0794-85-5522	クラブハウス窓口受付 (※3) P:無料

## 野 球 場 一 覧 表 (2)

球 場 名	所在地[下段:最寄り駅]	事務所[下段:電話]	申込方法[P:駐車場]
明石公園第一野球場	明石市明石公園1-27 JR・明石駅(北西へ5分)	県公園協会 Tel078-912-7600	2ヶ月前同日から受付 (土日祝以外) P:有料
日岡山公園野球場	加古川市加古川町大野 JR・日岡駅(東へ10分)	(財)加古川スポーツセンター Tel:0794-26-8911	(※4) P:無料
高砂市総合運動公園野球場	高砂市米田町島526 JR・宝殿(西へ15分)	総合体育館 Tel:0794-32-9090	前月1日から受付 P:無料
手柄中央公園野球場 [姫路球場]	姫路市飯田540 山陽・手柄(西へ10分)	球場事務所(管理) Tel:0792-93-8574	2ヶ月前から(Tel.93-1321)受付 P:無料
西京極総合運動公園野球場 [わかさスタジアム京都]	京都市右京区西京極新明町32 阪急・西京極(西へ5分)	Tel:075-322-0389	1ヶ月前から受付(要、 事前登録) P:ナシ
黄檗公園硬式野球場	宇治市五ヶ庄三番割 京阪・黄檗(東へ15分)	市公園公社 Tel:0774-33-4001	前月1～7日に窓口受付 P:無料
山城総合運動公園 太陽が丘第一野球場	宇治市広野町八軒屋谷1 地下鉄/近鉄・大久保→近鉄/バス・太陽が丘	総合運動公園事務所 Tel:0774-24-1313	前々月1～25日に窓口受付 P:有料
皇子山総合運動公園野球場 [皇子山球場]	大津市御陵町4-1 JR・大津京駅/京阪・皇子山駅(南へ5分)	Tel:0775-22-7065	1月に受付・年間調整 P:無料
守山市市民運動公園野球場 [守山市民球場]	守山市三宅町100 JR・守山→近江鉄/バス・市民ホール前	Tel:0775-83-5354	3ヶ月前1日から窓口受付 P:無料
希望ヶ丘文化公園野球場 [希望ヶ丘球場]	滋賀県野洲郡野洲町北桜978 JR・野洲駅→近江鉄/バス・希望ヶ丘西ゲート	文化公園スポーツ会館 Tel:0775-88-3251	3ヶ月前から受付 P:有料
近江八幡市立運動公園野球場 [近江八幡球場]	近江八幡市津田町18 JR・近江八幡駅→近江鉄/バス・運動公園	運動公園事務所 Tel:0748-33-3124	前月2日から受付 P:無料
湖東スタジアム	滋賀県愛知郡湖東町池庄610 近江鉄・八日市駅→近江鉄/バス・湖東町役場	Tel:0749-45-1000・3633	1ヶ月前から受付 P:
彦根総合運動場野球場 [彦根県営球場]	彦根市松原町3028 JR・彦根駅(西へ15分)	総合運動場事務所 Tel:0749-23-4911	2ヶ月前同日から受付 P:無料
新旭町森林スポーツ公園野球場	滋賀県高島郡新旭町熊野木245 JR・新旭駅(西へ10分)	スポーツ公園事務所 Tel:0740-25-3927	1ヶ月前から受付 P:
鴻ノ池運動公園野球場	奈良市法蓮町1530 近鉄・奈良駅→奈良交通/バス・市営球場前	Tel:0742-22-0001	2ヶ月前1日から窓口受付 P:無料
大和郡山市総合公園施設硬式野球場 [大和郡山市営球場]	大和郡山市矢田山町2 近鉄・近鉄郡山駅→奈良交通・市営グラウンド前	Tel:0743-55-1010	3ヶ月前同日から窓口受付 P:無料
檀原公苑野球場 [佐藤薬品スタジアム]	檀原市畝傍町53 近鉄・檀原神宮前駅(北へ5分)	檀原公苑本館 Tel:0744-22-2462	3ヶ月前から受付 P:無料
天理市長柄運動公園	天理市西長柄町595 JR・長柄駅(西へ20分)	Tel:0743-67-1291	水曜日を除く前月1日 に抽選 P:無料
紀三井寺公園硬式野球場	和歌山市毛見200 南海・和歌山市駅→和歌山/バス・競技場前	県都市公園事務所 Tel:073-444-7565	1ヶ月前から受付 P:無料
くら寿司スタジアム堺	堺市中区平井411 泉北高速・深井駅(南へ20分)	スタジアム事務所 TEL:072-242-7059	利用日の2カ月前・オーバス P:有料

(備考)◎球場名の網掛けはナイター設備あり

◎①申込み方法の受付/抽選(網掛け)は市内在住・在勤・在学者に限って受付/抽選可 ②(※1)=みおつくしスポーツネット、(※2)=オーバスシステム、(※3)=みつきいネット、(※4)=キャプテンシステム。いずれも登録が必要で、端末・電話による申込み

## 報道機関一覧表

新聞社名	所在地	TEL/FAX	担当デスク
朝日新聞大阪本社 〔株朝日新聞社〕	〒530-8211 大阪市北区中之島3-2-18 中之島フェスティバルタワー東館	TEL : 06-6231-0131 (代) FAX : 06-6201-4404	運動部 :
京都新聞社 〔株京都新聞社〕	〒604-8577 京都市中京区少将井町239	TEL : 075-241-6129 (直) FAX : 075-251-1509	運動部 :
神戸新聞社 〔株神戸新聞社〕	〒650-8571 神戸市中央区東川崎町1-5-7	TEL : 078-362-7095 (直) FAX : 078-360-5509	運動部 :
産経新聞大阪本社 〔株産業経済新聞社〕	〒556-8660 大阪市浪速区湊町2-1-57	TEL : 06-6633-1221 (大代表)	運動部 :
毎日新聞大阪本社 〔株毎日新聞社〕	〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5	TEL : 06-6346-8213 (直) FAX : 06-6346-8215	運動部 :
読売新聞大阪本社 〔株大阪読売新聞社〕	〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9	TEL : 06-6366-1652 (直) FAX : 06-6362-6044	運動部 :
産経新聞社サンケイスポーツ 〔株産業経済新聞社〕	〒556-8660 大阪市浪速区湊町2-1-57	TEL : 06-6633-1221	運動部 :
スポーツニッポン新聞社 〔株スポーツニッポン新聞大阪本社〕	〒530-8278 大阪市北区梅田3-4-5	TEL : 06-6346-8572 (直) FAX : 06-6346-8579	報道部 :
デイリースポーツ社 〔株デイリースポーツ社〕	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7	TEL : 078-362-7277 (直) FAX : 078-362-7333	報道部 :
日刊スポーツ新聞 〔株日刊スポーツ新聞西日本〕	〒530-8334 大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー 23F	TEL : 06-6229-7005 (代)	報道部 :
報知新聞社(スポーツ報知) 〔株報知新聞大阪本社〕	〒531-8558 大阪市北区野崎町5-9	TEL : 06-7732-2311 (代)	運動部 :
共同通信社・大阪支社	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-4-2	TEL : 06-6229-4141 (直) FAX : 06-6227-5968	運動部 :



# 令和 年度加盟団体幹部(選任・異動)届

(届出日:令和 年 月 日)

加盟団体名:

部 名 (学内正式呼称):		所属連盟 (リーグ) 名:		
所在地:				
(最寄り駅: )				
部 長 (チ ーム 責 任 者)	(フリガナ)	(市外局番)	(局 番)	(番 号)
	.....			
	名 前	—	—	—
	住所 〒 [      —      ]	E-mail		
	(フリガナ)	(市外局番)	(局 番)	(番 号)
	.....			
	名 前	—	—	—
	住所 〒 [      —      ]	E-mail		
	(フリガナ)	(市外局番)	(局 番)	(番 号)
	.....			
	名 前	—	—	—
	住所 〒 [      —      ]	E-mail		
連 盟 担 当 マ ネ ー ジャ ー	(フリガナ)	(市外局番)	(局 番)	(番 号)
	.....			
	名 前	—	—	—
	住所 〒 [      —      ]	E-mail		



# 令和 年度傘下連盟役員(選任・異動)届

(届出日:令和 年 月 日)

加盟団体名:

会 長 名:		理事長名:
選出理事 (1)	(フリガナ) 名 前	(市外局番) (局 番) (番 号) — —
	(選出資格: )	FAX
	住 所 〒 [ — ]	E-mail
選出理事 (2)	(フリガナ) 名 前	(市外局番) (局 番) (番 号) — —
	(選出資格: )	FAX
	住 所 〒 [ — ]	E-mail
選出理事 (3)	(フリガナ) 名 前	(市外局番) (局 番) (番 号) — —
	(選出資格: )	FAX
	住 所 〒 [ — ]	E-mail
学生幹事 (1)	(フリガナ) 名 前	(市外局番) (局 番) (番 号) — —
	(選出資格: )	FAX
	住 所 〒 [ — ]	E-mail
学生幹事 (2)	(フリガナ) 名 前	(市外局番) (局 番) (番 号) — —
	(選出資格: )	FAX
	住 所 〒 [ — ]	E-mail







# MEMO

---



# MEMO

---